

海外子女教育

7

2022 No.593

特集1

帰国生 受験体験記

今月の顔

坂本史郎さん

e-Janネットワークス株式会社 代表取締役

受け入れ校紹介

品川エトワール女子高等学校

海外校シリーズ

リオ・デ・ジャネイロ日本人学校

香港補習授業校

特集2

平和を考える

ミュージアム

いま、私たちが
——
できること



毎日、楽しく わくわくして学べる



エトワールだけの個性を伸ばす学習プログラム

個性を伸ばす5つのコース

「国際キャリアコース」は語学力と教養を身につけるコースです。ネイティブの先生と日本人の先生の二人担任制で、日常から英語にふれます。「マルチメディア表現コース」は一人一台のiMacを使って、デザイン・イラスト・映像・アニメ・ゲーム・音響分野のクリエイティビティを育むコースです。「ネイチャースタディコース」は自然を学び、園芸や空間デザイン、健康フードの調理や環境問題の解決に取り組めます。「保育コース」では併設幼稚園での実習を通し、必要な知識や感性を身につけます。「キャリアデザインコース」では1年次に基礎を固め、2・3年次には自由選択科目から自分の進路に合った授業を選び、時間割をデザインすることが出来ます。

オープンキャンパス 要予約

7/24(日) 10:00~
8/28(日) 10:00~
9/ 4(日) 10:00~

秋輝祭(文化祭) 要予約

9/23(金・祝)・24(土)
10:00~15:00

学校説明会・体験授業 要予約

10/30(日) 10:00~
11/ 6(日) 10:00~
11/13(日) 10:00~
11/20(日)
10:00~ 単願希望者対象*体験授業なし
14:00~ 併願希望者対象*体験授業なし
11/27(日) 10:00~

世界10カ国との交流プログラム

世界10カ国の教育機関と連携し、多彩な国際交流プログラムを提供しています。アメリカやカナダ、イギリス、アイルランドなどの欧米諸国へのホームステイプログラムや留学制度をはじめ、プータンやフィリピンなどのアジア圏諸国への短期研修プログラムも人気。年間を通じて、姉妹校から留学生、研修生が訪れる環境でもあります。欧米偏重のグローバル教育になりがちな昨今において、校内外で他にない貴重な経験を積むことが可能です。また、コースによっては海外修学旅行を実施しており、学校全体で海外経験の場を多く設けています。

個別相談会 要予約

12/ 3(土)
10:30~16:00
2023/1/ 7(土)
13:00~15:00

スターライト説明会 要予約

12/ 9(金) 18:00~

入試日程

■帰国子女・転編入試験

12/ 9(金) 筆記/国語・数学・英語(各科目マークシート式)
面接/個人(語学力の確認を含む)

■推薦入試

1/22(日) 面接/個人(語学力の確認を含む)

■一般入試

2/10(金) 筆記/国語・数学・英語(各科目マークシート式)
2/11(土) 面接/個人(語学力の確認を含む)

学校法人 藤華学院

品川エトワール女子高等学校

〒140-0004 東京都品川区南品川5-12-4 Phone : +81-3-3474-2231(代表)

<https://www.etoile.ed.jp/highschool/>

アクセス JR大井町駅 から 徒歩 6 分
京急青物横丁駅 から 徒歩 2 分



KAETSU ARIAKE

かえつ有明中・高等学校
国際生教育プログラム



国際生が4人に1人の学校

教育の3つの特色

Deep Learning

Global

Diversity

Honors &
Advanced English Levels

- ›Philosophy ›Language Arts
- ›TOEFL/SAT ›After School Support
- ›Foreign University Support

国際生対象学校説明会 要予約

7月30日(土) 10:00~

9月3日(土) 14:30~

10月29日(土) 14:30~

中学入試体験会 小学6年生対象
要予約

12月10日(土) 8:30~12:00

※国際生入試の体験はありません

文化祭 予約不要

9月23日(金) 10:00~14:00

9月24日(土) 10:00~14:00

中学オープンキャンパス 要予約

10月15日(土) 9:30~12:15

※英語Honors Classの体験講座もあります

国際生教育
について



国際生入試
について



かえつ有明中・高等学校

〒135-8711

東京都江東区東雲2-16-1

URL: <https://www.ariake.kaetsu.ac.jp>

e-mail: kikitai@ariake.kaetsu.ac.jp

Tel: 03-5564-2161 FAX: 03-5564-2162



KANTO INTERNATIONAL SENIOR HIGH SCHOOL 関東国際高等学校



世界教室2022 (オープンキャンパス) 10月1日(土)・2日(日)

編入試験に関しては事前にご相談ください。

1 国際的な環境の中で 自分らしさを再発見

現在、KANTOには外国籍または海外滞在経験者の生徒が、およそ1割在籍しています。帰国生のための特別なクラス分けはしていません。日本語が母語でない生徒も多数おり、教室の中では常に日本語や英語、中国語などさまざまな言語が飛び交っています。これまで同じような環境で学んできた友達も、全く異なる環境の友達もたくさんいます。すべての生徒が、育った環境が異なることを「あたりまえ」と思える。それこそがKANTOの大きな特徴のひとつです。

2 これまでに学んだ 言語をさらに伸ばす

経済成長の著しい近隣諸国の言語を身につけることは、グローバルな規模で活躍する人材にとって欠かせないスキルです。KANTOの外国語科には英語・中国語・ロシア語・韓国語・タイ語・インドネシア語・ベトナム語の7つのコースがあります。

帰国生にとって、学んだ言語をさらに向上させ、大学入試に活かすチャンスです。本校には帰国生レベルの英語授業、海外大学進学を目指すための資格取得講習もそろっています。KANTOは、個々に合った学習の場を提供し、皆さんの将来を全力で応援します。

3 帰国生に対するご相談 お問い合わせください

転編入学試験につきましては、必ず事前にお問い合わせください。なお令和5(2023)年度入学試験に関する方法もさまざま準備しております。あなたに合った入試方法を一緒に考えます。詳しくはお問い合わせください。

学校説明会

7月23日(土)
7月30日(土)
8月6日(土)
8月27日(土)
10月29日(土)

体験授業

10月15日(土)
11月19日(土)

- 外国語科 英語コース・中国語コース・ロシア語コース・韓国語コース・タイ語コース・インドネシア語コース・ベトナム語コース
- 普通科 文理コース・日本文化コース

ホームページアドレス <https://www.kantokokusai.ac.jp/>
〒151-0071 東京都渋谷区本町3-2-2 TEL.03-3376-2244 FAX.03-3376-5386

海外子女教育

No.593 2022

7

*表紙写真

遠足 ウルカ登山 コロナ禍の困難を乗り越えた勇者のポーズ
(リオ・デ・ジャネイロ日本人学校)



人々の足になっているトラム (中国・香港)

C O N T E N T S

- 2 今月の顔 坂本 史郎さん (e-Jan ネットワークス株式会社代表取締役)
- 4 特集1 帰国生受験体験記
- 12 特集2 平和を考えるミュージアム
——いま、私たちができること
- 22 連載 家族／クロスカルチャー
海外生活は楽じゃないけれど (後編)
- 25 オススメの一冊
- 26 ◆受け入れ校紹介～学校会員ファイル ②③◆ 品川エトワール女子高等学校
- 28 連載 JOES Davos Next
- 29 連載 1都1道2府43県めぐり 栃木県
- 30 海外校シリーズ リオ・デ・ジャネイロ日本人学校
香港補習授業校
- 34 連載 校歌の広場 ブダペスト日本人学校
- 35 聞いてみよう！子どもの教育 海外子女教育振興財団 教育アドバイザー 菅原 光章
—私は中学生です。多くのことを学びたいのでオンラインスクールに興味を持っています。
オンラインで学ぶよさと留意点を教えてください。
- 38 連載 ことばキャンプ 伝えたいことを整理して話す練習
- 39 連載 「KANJI」はおもしろい！ Kanji Are an Adventure ! ①
- 40 ニュース
- 46 連載 漫画「なっとうねばじろうシリーズ」 韓国

*維持会員企業・団体所属のかたはウェブサイト上 (<https://joes-kaiin.jp/joesportal/>) でも閲覧いただけます。
閲覧にあたって必要となるグループIDは、所属先の企業・団体へお問い合わせください。



公益財団法人

海外子女教育振興財団

海外子女・帰国子女教育の振興をはかるために、海外で経済活動を展開している企業・団体によって1971年に外務省および文部省 (現 文部科学省) の許可を受け財団法人として設立されました。それ以来、政府の行う諸施策および維持会員の要望に相応じて幅広い事業を行っています。2011年4月1日に公益財団法人に移行しました。財団の事業は、おもに維持会員からの会費によって成り立っています。財団のサービスはどなたでもご利用いただけますが、維持会員の皆様には有料サービスを無料または割引にて提供しています。(維持会員一覧表 <https://www.joes.or.jp/kaiin/>)

なんでもかんでも一期生

ジュネーブの小学校に入ったとき、その学校でおそらく初めての東洋人だったそうだ。

東京で通った小学校は、のちに帰国子女教育の伝統校として知られるようになったが、そこが帰国子女教育の研究協力校に指定されたのは彼が通っていた時代から十数年後だ。ロンドンでは最初は現地校に通ったが、開校したばかりの日本人学校に転校した。帰国して入学した高校では、帰国生の受け入れ制度ができた初年度。就職した会社で海外留学制度を利用したのも一期生、社内ベンチャー制度を利用して起業（のちに全株式を買い戻して独立）したのも第一号。

「なんでもかんでも、事実上の一期生のようなものでした」とふり返る。

いつでもどこでもアウトサイダー

マニラでは、タガログ語やスペイン語のなまりのある英語を、ジュネーブではイギリス人の先生に仕込まれたフランス語を話していたようだが、東京に帰国すると三カ月で日本語が第一言語になったと言う。ロンドンに行ったときは This is a pen. からのやり直しだった。そのたびに、身の周りの友達も総取りかえ。

「引越した直後はかならず、前にいた国の方がよかったと思うんですが、数カ月で新しい国の人になってしまふ。ただしどつぷりとその国の人になることはできないので、『完全にその国の人になることはできない』という恐



前人未踏の王道

さかもと しろう
坂本史郎さん

**e-Jan ネットワークス株式会社
代表取締役**

1962年、日本生まれ。3歳からフィリピン・マニラに、5歳からスイス・ジュネーブに住み、8歳で東京にいったん戻ったのち、13歳でイギリス・ロンドンへ。15歳で高校受験のために単身帰国して寮に住む。早稲田大学理工学部機械工学科を卒業して化学メーカーに入ったあと、アメリカの大学院に留学してMBAを取得。30歳代半ばでインターネット関連の会社を起業、現在に至る。



怖感」と、『ツボさえ押さえれば仲間になれるという安心感』の間を行ったり来たりでした」

海外にいるときは日本人の代表のような意識で行動するが、日本国内ではまた別のアイデンティティで生きる。どこへ行っても、どこにいても、いつまでたっても、「この文化ではどうやって人とつながっていくのか」を模索する「アウトサイダー」。さまざまなアイデンティティを自らのうちに経験すること自体に慣れてしまい、それが面白くなってくる。

「いちばん嫌いなことばは『寄らば大樹の陰』と言ってすぐ、『だからフラフラと出て行って真っ先に雷に打たれるんですが』と笑わせる。

「いちばん好きなことばは『塞翁が馬』。悪いことが起きてもいいサインだと受け止めて、運命を受け入れればいいんです。決して環境のせいにならない。人生というのはよく仕組みれたゲームのようだと思うんですね」

マイナスに見える物事も、あとからふり返ればプラスに変わっているかもしれない。実際、起業後も含めこれまで何度も雷に打たれたような壁にぶつかってきたが、「行き詰まった経験をしていなければ、いまの僕はないと思います」と語る。

ルールがないのはラッキー

アメリカの大学院を受験したときのエピソードを語ってくれた。選考に必要なだったのは



ジュネーブでの小学校時代、2年生の同級生たちと（前列左から3人目が坂本さん）



マニラの自宅で妹（左）と使用人のプリシラとフロリンもいっしょに

それまでの学校やテストの点数、推薦状、そして小論文と面接。テストの成績は「箸にも棒にもかからないぐらい壊滅的」だったし、推薦状も自分で書き直すわけにはいかない。常識的なルールに乗って王道を歩めば負けるなら、別のルートでゴールを目指せばいい。彼はまず渡米してレンタカーを借り、行きたいと思った大学院を次々に訪問した。授業を見学させてもらい、その感動が新鮮なうちに現地で面接を受け、すぐに小論文を書く。成績を送る前に学校の懷に飛び込む作戦で、最も行きたいと思った学校から合格をもらえたそう。

「そもそも誰にだってルールなんてあるはずがなくて、あると思うのは勘違いなんです。ルールがないのはいいことだと早くに気がつける帰国生は幸運ではないですか」

ITベンチャーを起業し、最初は電子メールをより便利に使うための技術を開発したのも、リモートワークをより安全かつ効率よく進めるためのツールを提供しているのも、「裸で飛び込んで試されるのが好きで、いろんなところに頭を突っ込むのが好きだから」だろう。メールもリモートワークもまだほとんど仕事に使っている人がいない時代から研究開発に取り組んできた。

「前例がないなら、最初の一例になればいい」

誰も歩いたことのない道こそ、彼にとっては王道だ。

（取材・文 古家淳）

帰国生

受験体験記

●帰国生にそれぞれの受験体験をつづってもらいました。



ジャカルタ日本人学校の体育祭のときに友達(左)と



インドネシアにて、水族館に行ったときに姉(右)と

すぎもと はる
杉本 華琉

立命館宇治

中学校・高等学校

高2

私は一歳から十四歳までインドネシアに住み、ジャカルタ日本人学校に小学校・中学校共に通っていました。

よく「インドネシア語しゃべれるの?」と聞かれますが、日本人学校に通っていてずっと日本語しかしゃべっていなかったの、あ

いさつ程度の会話やいくつかの単語くらいしかインドネシア語は話せません。でも、日本人学校での現地校交流などインドネシア人と触れ合う機会は多かったの、インドネシアの生活を通してたくさんのことを学ぶことができました。

また、私はインドネシアでテニスと水泳を習っていました。教えてくれたいたコーチはどちらもインドネシア人でしたが、日本語が堪能だったので、よくインドネシア語を教えてくださいました。小さいころから習っていたのでコーチとはとても仲がよく、すごく貴重な経験だったなと日本に帰国してからあらためて思いました。

私が中学二年生のとき、新型コ

ロナウイルスが流行し、中学三年生のはじめにインドネシアから急遽日本に帰国することになりました。そのときに立命館宇治中学校が新型コロナウイルスで帰国した帰国生向けの編入試験を行っていることを知りました。

過去に姉が受験する際にいっしょに学校見学に訪れたことがあり、広々とした校舎の雰囲気や通っている生徒の楽しそうな様子を見てとても魅力的な学校だと思っていました。そういう憧れも持っていたので、試験の募集を見て受験を決めました。

日本に帰国する前は、小学五年生くらいから現地にある日本人向けの学習塾に通い、日本人の先生にサポートをしてもらいながら、勉強をがんばっていました。帰国したあとも、その学習塾のオンライン授業を通して、受験勉強を続けました。しかしオンライン授業だとあまり勉強に集中できず、また直接質問を行うことができなかったの、より勉強に集中できる環境に身を置きたいと考え、対面で授業を受けることができる学習塾に変更しました。対面授業の方



受験が終わったあと、帰りに寄ったカフェで

がオンライン授業よりも確実に集中力が上がるので、より受験勉強に励むことができました。

日本に帰国したときは日本の公立中学校に通いながら高校受験に向けて勉強を進めるつもりでした。受験勉強を続けてはいたものの、日本というあまりなじみのない土地で今後どうなるかがまったくわからないまま勉強を続けることに不安は大きく、このまま高校を受験して大丈夫なのか悩みました。

立命館宇治中学校が編入試験を行うことを知ったときは、試験まであまり時間がなかったことが心配でした。しかし、家族の支えや塾の先生がたが勉強を熱心に教えてくれたおかげで、無事編入試験に合格することができました。

私の家族は立命館宇治中学校が編入試験を募集しているのを調べてくれたり面接の練習を手伝ってくれたりし、日本で通いはじめた学習塾の先生は受験の過去問の問題集を用意してくださり、インドネ

シアで通っていた学習塾の先生は応援メッセージを送ってくださいました。とても心の支えになりました。私ひとりでは受験を乗り越えることができなかったと思います。

この学校には中学三年生のときに編入したので、周りに溶け込めるかとても不安でしたが、帰国子女が多いということもあり、みんなフレンドリーでとても楽しく過ごせています。また一貫校なので勉強の進み具合が早く、追いつけるか心配でしたが、帰国生のための補習があったので勉強面も心配することはありませんでした。こ

の学校に入学してとてもよかったと思います。

私は話すことが苦手で、面接でも詰まってしまったことが何度かありました。もし私のように面接が苦手だなと思ったら、海外でした経験や、それまで自分がしてきた経験などを自分のことばで説明できるように練習すると思います。

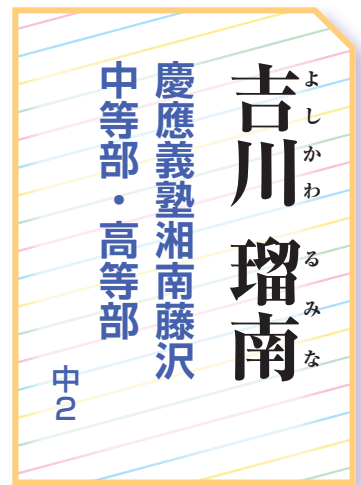
受験はほんとうにつらいことがたくさんあると思いますが、それ乗り越えたら明るい未来が待っています。自分の未来のために、たくさん努力して後悔のないようにしてほしいです。受験生の皆さんがんばってください。



立命館宇治高等学校の部活でダブルスを組んだ友達(右)と

立命館宇治高等学校の仲のいい友達(左)と





ベルギーのインターナショナルスクール時代、11歳の誕生日パーティーに仲よしBFFグループと(中央)

学校中がスクールカラーになるレッドデイ(右から2番目)



Math Quest 優勝後、ブリュッセル空港に戻ってきたラン



小学二年生のときに父の仕事の都合でベルギーのブリュッセルに家族で移住しました。現地のインターナショナルスクールではいきなりすべてが英語の環境で最初はとても苦労しましたが、仲のよい友達ができたとおかげで日に日に上達したことを覚えています。

五年生になったころ、補習校から受験に対応する塾へ移りました。私は本の虫で日本から持ってきた本をたくさん読んでいたため国語はあまり苦労しなかったものの、算数や理・社についていくのがたいへんでした。

インターナショナルスクールで

の算数は成績がよかったので、四年生のときに担任の先生からMath Clubへ特別に招待されました(本来は五・六年生のみ)。それから半年後にはトルコで開催されたMath Quest(欧州のインターナショナルスクールが集まる算数の大会)に学校を代表するチームのメンバーに選ばれ、優勝できたことはいまでも私の誇りです。それからもうひとついろんなことにチャレンジしてみようと思いい、インターナショナルスクールで「読み聞かせ会」を自分で立ち上げたり、生徒会活動などにも積極的に参加しました。これらの経験は受験の

際、面接や作文で自信を持ってアピールできました。五年生になると母が中学受験の話を具体的にするようになり、一時帰国の際に学校訪問や合同学校説明会に参加しました。じつは私は日本で私立校に通っていたので、当初は五年生で戻る予定だったのですが、ベルギーの生活がとても楽しくもつといたったので、家族で相談しベルギーに残ることにしたのです。

帰国生用の英語の通信教育も始めました。しかし私の周りには帰国受験をする人があまりいなかったで、なかなか受験モードにならないまま、そうこうするうちに六年生の夏、本帰国になりました。帰国してすぐ大手一般受験塾に入り、夏期講習から算数だけを取りましたが、スピードもレベルも高くクラスでひとり遅れていてとても焦りました。

予習復習がたいへんで泣きそうになりながらも、周りの友達になんとか追いつきたいという気持ちと、皆のがんばっている姿を見てやる気みなぎってきたのを覚えています。英語の受験塾にも通いはじめ、その両立がとにかくたい



へんでした。

十月になるころには過去問を繰り返し解きました。特に算数は父もいっしょになって解いて教えてくれました。国語は文章題は得意な方でしたが、漢字が苦手なので出る順の単語帳をつくり試験に向かう電車の中でも見ました。

帰国校での受験なのでやはり英語はいちばん重視すべきだと思います。英検は準一級まで取ってききましたが、英語塾の授業では積極的に発言するように心がけ、英語力は受験勉強によって帰国してからもかなり向上しました。

受験では現地でも日本でもたくさんさんの先生にお世話になり、とても感謝しています。しかし、過去問対策をお願いした家庭教師の先生だけではどうしても合わないと感じたため、悔いの残らぬよう途中でやめるという苦い経験もしました。

受験本番の始まりです。一校目の試験は自分ではできたと思ったのですが不合格でした。しかし二校目からは、最初ダメだった学校の二度目の受験も含めて連続して合格をいただくことができました。

二月の慶應義塾湘南藤沢中等部

(SFC) が最後の試験でした。親子で何度も面接の練習もしました。一次二次と自分の番号を見つけた瞬間は跳び上がって喜びました。筆記も面接もすべてを出し切れた達成感を感じ、いままではなかったきてほんとうによかったと心から思いました。

どの学校もそれぞれのよさがあり家族でも意見が割れて第一志望を決めることが難しかったのですが、最終的に、実際に通っている人の話をたくさん聞いたなかでも楽しそうで、自分がのびのびといろいろなことに挑戦していけそうだと感じたSFCに入学することに決めました。

SFCは一般生、帰国生、初等部からの生徒と多様で、それぞれの個性を認め合う校風を感じます。フレンドリーな人が多く、男女、クラスを超えて友達がたくさんできます。私も入学して性格がより明るくなれたと感じます。

授業は進みが早くレポート課題もよく出ます。面白い先生も多く、全般的に自由なので自分で考えて行動するようになりました。勉強もときには友達と誘い合って図書室でします。私はテニス部に入っ

ているのですが先輩も優しく、コートが四面もあり、練習は厳しいですが上達しているのを実感しています。緑あふれるキャンパスとたくさんの友達、毎日忙しく充実した学校生活を楽しんでいました。

いま思うと母が学校をリサーチしてくれたり、父も勉強を見てくれたりと、いつも寄り添ってくれました。

受験前にはおいしい勝負飯をつくってくれてうれしかったです。ベルギーでたくさんさんの貴重な経験をさせてくれたことも両親に感謝しています。

受験勉強はなかなか先が見えずほんとうにストレスが溜まると思いますが、がんばった分だけよい結果につながると信じてがんばってください！ 私もいろいろ苦戦しましたが、ふり返ると海外でさまざまな挑戦をした経験のすべてが、いまの自分をつくり、いまもなお私のパワーの源になっているような気がします。ですので、いまの海外での生活でいろいろなことに挑戦して悔いのないように過ごしてほしいです。



SFCの友達たちと(左端)

河原田 梨里花

かわらだ りりか

関西学院千里国際 中等部・高等部

高3

千里国際（SIS）へは、見学に行った際に、インターナショナルスクールのような自由な環境で、自分の個性を最大限に生かせる場所だと感じ、編入を決めました。

この学校に入るまでは、ローマのインターナショナルスクールに通っていたため、日本の学校に戻るのには少し抵抗がありました。

しかしSISはインターナショナルスクール（OIS）が併設されていることもあり、普通の日本の学校とは少し違って、それぞれの生徒が個性を持って活躍していました。

中学一年生の秋、父のいるローマに引越すまでは海外生活に無縁だった私ですが、イタリアでの生活を始めることにワクワクしながら日本を旅立ちました。イタリアには一度だけ、祖母と母といっしょに旅行したことがありました。

学校をはじめ、通っていた東京の私立校に戻ることも考えていたため、日本人学校への編入を決めました。

その一年後、日本人学校には高校がないため、高校に入る前の早い段階からインターナショナルスクールでの環境に慣れておいた方がいいと考え、インターナショナルスクールに転校しました。

ローマでの生活を続けるなかで、日本人コミュニティの小ささや生活の違いに不安を感じることもありましたが、日本語が伝わらないインターナショナルスクールでの生活は心配でした。でも周り

の友達に助けられながら楽しく二年間を過ごすことができました。

帰国後の学校は、ローマに来る前に通っていた東京の私立校に戻るつもりでしたが、父の仕事が長くなり戻れる期間が過ぎてしまったため、新しい学校を探すことになりました。また関西に移り住むことが決まっていたため、関西の学校を探しました。

最終的に自分にいちばん合ったSISが見つかり進学を希望しました。

私はこの学校を二度、受験しています。一度目はコロナ前で、イタリア国内での受験は不可能だったため、ロンドンで対面の受験をしました。内容は日本語また英語での面接に加え、日本語での作文テストがありました。この学校に入ることのメリットとして、受験合格後も一年間その合格を持ち続けることができるということがあり、それで受験して合格できたのですが、帰国前にその期限が過ぎしまい、もう一度受験することになりました。

二度目の受験はコロナ禍であったこともあってなかなか受験でき



ローマ日本人学校で2人のクラスメイトと数学の授業中



インターナショナルスクールのインターナショナルデイというイベントで浴衣を着て

先日行われたばかりのSISの学園祭で友人と



今年のはじめに京都の下鴨神社の前で



SISのスポーツデー(運動会)の日に友達と

る学校が少なかったのですが、SISはオンラインで受験することができました。対面の受験とはまったく異なるので不安はありましたが、無事に自宅で試験を受け、合格することができました。

受験勉強は、ローマには塾のような勉強を日本語で教えてもらえる場所がなかったため、家に日本人の家庭教師に来ていただき、その先生といっしょに日本語での作文の練習や、英語での面接に向けたトレーニングをしました。

受験の際にうれしかったのは、この学校を受験すると決めてから関西に住んでいる祖母や祖父たちが喜んで応援してくれたことです。

SISに編入して約一年が経過

しましたが、この学校に編入して、ほんとうによかったと感じています。この学校は他の学校とは違い、自分と同じように海外経験のある生徒がとても多く、何か困ったときには彼らが強い味方となって助けてくれます。

またこの学校では、ほかの学校では体験できないようなイベントがたくさんあります。たとえば「不思議ウィーク」では、その日ごとにテーマがあり、テーマに沿ってパジャマを着たり、民族衣装をまとうたりして登校します。スポーツデイでは、併設されているOISといっしょになって学年ごとにいろいろなスポーツをして戦います。二つの学校が一つの施設で生活しているというのもこの学校の大きな特徴の一つです。

生徒同士の交流でもお互いにより刺激を受け合っています。たとえば、続くロシアのウクライナ侵攻の被災者たちの助けになろうと、周りの生徒たちが募金活動を行っていたのを見て、私も困っている人の助けになりたいとボランティア活動を始めました。

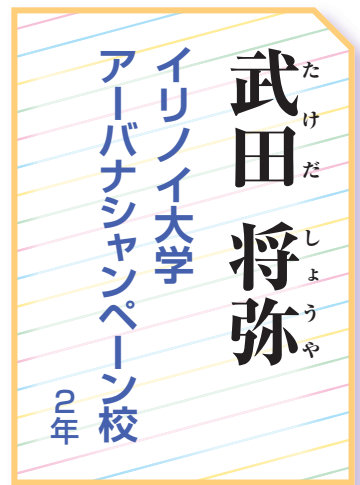
こうした経験は私が帰国子女でこの学校に入ることがなかったら、

目にするものがなかったかもしれません。ですからふだんからこのような環境をつくってくださいって先生がたや仲間たち、そして海外で学ぶ機会をつくってくれた両親に感謝したいです。

私の将来の夢は外交官になることです。日本の代表として海外の国や地域と連携をはかるのは、今後の日本を未来につなげていく大切な仕事だからです。

大学ではイタリア語を学びたいと思っています。いま英語が話せることはあたりまえになってきていますが、たくさんの国のことを身につけて、いろいろな環境で活躍できる人になりたいです。

帰国子女という存在にたくさんの方が期待を寄せているのを私も身も肌で感じるが多々あります。実際、海外に住んでいたときの経験はいろいろなところで役立ちます。だからこそ、皆さんには他の人にはない海外経験を大切に、自信を持って将来の夢に全力で向かってほしいと思います。ぜひ自分が活躍できるよい環境を見つけて、楽しみながら学生生活を送ってください。



現地の校の友達と(左) いまでも交流は続いています

四歳のとき渡米し、ジョージア州アトランタで暮らしました。最初に通ったデイケアでは英語がわからず孤立していましたが、小学校に通いはじめたころには英語でコミュニケーションを取れるようになり友達もできました。それから十五歳でハイスクールの一年生が終わるまでの十年半をアメリカで過ごしました。そのまま高校を卒業してアメリカの大学に進学し就職するものと思って過ごしていたのですが、父の仕事の都合で日本へ帰国することとなりました。

高校があることを知り「またアメリカへ戻りたい」という気持ちが強くなり、高校は都立国際高等学校でIBコースを選択しました。いろいろな行事があり、さらに自分と同じような境遇や志を持つ仲間がいて、いっしょに学校生活を楽しみながら進学に向けてがんばることができました。

高校での授業はアメリカのものと類似していてもなじみやすいものでした。卒業後の進路はアメリカの大学と決めていたので、アメリカの大学が重要視する学校以外の課外活動にも積極的に参加しました。

大学に入学した最初の年はコロナのため日本でリモート授業を受けることになりました。時差があるため生活とのバランスをとることがたいへんでしたが、家族の協力もありなんとか終了することが



フロリダのデイズニワールドへ家族で



都立国際高校名物の体育祭です。白団の団長を務めリーダーシップを学びました。白団でしたので、髪も白に！

しました。体育祭や学校祭では団長や幹部としてその運営を担ったり、アメリカにいたところから続けていた水泳も部活動として継続し、さらに学校外の団体のキャンプや共同生活を経験して知見を広げることができました。大学進学は、興味を持っていた化学工学の分野に絞り、いろいろな大学のホームページを研究し自分の成績と照らし合わせながら、自分に合った校風の大学を探しました。アメリカでの友人ともつながりが継続していたので情報をもらい参考にしました。

いくつか合格通知をもらった大から、校風、評価、ランキング、環境などを総合的に見て自分が目指すことを実現するために最適な大学と判断し、いまの大学に決めました。



できました。オンラインの状況でも友達ができ、二年目に渡米して授業を受けるため大学に集まったときも、すぐにみんなになじむことができました。また、ジョージアにいたころの友達と同じ大学で再会できたことはとてもうれしかったです。

大学生活は思い描いていた通りで、また自分と同じようないろいろな国からのいろいろな人種の留

学生といっしょにがんばれる素晴らしい環境であることを実感しています。

世界はよりグローバル化しているので海外で学び活躍する人もさらに多くなっていると思います。

海外の大学を受験する際には、目指す国や大学によって重要視されるポイントが異なるのでそれぞれに応じた準備が必要です。

アメリカの大学は日本の大学のような入試はないので、在籍している学校のスコアを上げることが大切です。

私はIBコースだったのでIBの勉強に力を注ぎました。またSATやACT、TOEFLなどのスコアも重要なのでそれらの問題集やYouTubeなどで勉強しました。

またエッセイがあるので、その書き方などについての勉強は全教科とにかく書きまくり、先生や先輩に指導を仰ぎました。一つのトピックについていくつかわず角度から書いてみたり、文字数を意識して書いたりなどしました。

なお、留学となるとお金の面も重要です。私は幸いにも独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)

というところから奨学金を得ることができましたが、同様の奨学金制度も多種あり、また海外の大学では学生ローンなどの制度を持ちファイナンシャル支援をしてくれるところも多くあります。海外を目指したい学生に対していろいろな支援団体や制度がありますので、決してあきらめずにチャレンジしてほしいと思います。

私が環境問題と化学工学に興味を持ったきっかけは、IBコースの化学の授業で取り組んだ水質汚染についてのプロジェクトでした。ある薬品によって濁った水が一瞬で浄化され飲料水として利用できると動画を見ました。その薬品が日

本の製品であることもさらに私の興味を引きました。

アメリカはボランティア精神にあふれ、特に南部の地域はその精神を大事にしている。私もその影響を大きく受けました。老人ホームで支援したり経済的に恵まれない子どもたちへクリスマスプレゼントを贈ったりする活動などを重ねるなかで、私にもそうした精神の基礎が築かれました。

将来何か人の役に立つ仕事したいという思いは、環境を改善し開発途上国の水問題を解決したいという具体的な夢につながりました。現在ではそれが強い信念になり私の留学への原動力となっています。



平和を考えるミュージアム

いま、私たちができること



立命館大学国際平和ミュージアム2F展示室 第1の部屋

戦後七十五年以上たって、日本人にとってはもう戦争は遠い過去のことになっているのかもしれない。しかし、世界は平和とはいえない。軍拡競争、紛争、民族弾圧、増え続ける難民。そして二〇二二年、私たちは東欧でいままさに起こっている衝撃的な映像を、日々テレビやインターネットで目にしている。

そんな世界で、ミュージアムの果たす役割とは何だろう。私たちはそこで何を見て、学ぶのだろう。平和を思うことの多いいまだからこそ考えてみたい。ナビゲーターは、毎年ミュージアムの世界に読者をいざなってくれる「ミュージアムの達人」こと栗原祐司さん。

取材・文 只木良枝

戦争と ミュージアム

「日本では博物館や文化財にとしての脅威といえば自然災害ですが、世界では戦争の方がはるかに大きな脅威です」と栗原祐司さんは言う。

ICOM（国際博物館会議）日本委員会副委員長を務める栗原さんは、博物館防災国際委員会（ICOM DRMC）のボードメンバーのひとりでもある。二〇二一年にオンライン開催された年次大会でも、戦災からどのように文化財を守るかについての事例発表が相次いだという。そして、戦争で失われるのは文化財だけでなく、人の命もだ。

人類の歴史は戦争の歴史ともいわれる。二十世紀には世界大戦もあった。しかし、いまはもう二十世紀だ。人類は過去から学んでいないのだろうか。

そんなことはないだろう。世界各地で平和教育が実施され、歴史ドキュメンタリーや映画もつくられている。大人も子どもも、戦争の悲惨さについては十分知っているはずなのに。

「世界各地に、平和を祈念する博物館があるんですが……」と、栗原さんは沈鬱な表情だ。

平和博物館と 戦争博物館

「知っていますか、日本は平和博物館の多い国です。僕が行ったことがあるところだけでも五十館以上。さらに、これらの館による平和博物館運動がある。平和博物館の国内ネットワークがあるのは、おそらく世界で日本だけでしょう」と栗原さんは言う。「平和」というところに力が入っている。

第二次大戦で日本の各地は空襲を受けた。その記憶の継承のための施設が各地にある。しかも、北九州市平和のまちミュージアムな



世田谷区立平和資料館にて

栗原 祐司さん

京都国立博物館副館長
ICOM日本委員会副委員長
元ニューヨーク日本人学校国際交流ディレクター

二〇一八年に会議で訪れたクロアチア・ドゥブロブニクで、「アドリア海の真珠」と呼ばれる美しい世界遺産の街並みが、二十世紀末にはセルビア・クロアチア内戦で甚大な被害を受けていたことを知って衝撃を受けました。山頂の要塞跡の博物館には、壁や床に銃弾の跡が生々しく残っていて、ここでは戦争は遠い過去の出来事ではないの

だと実感したことを思い出します。二〇二二年のロシアによるウクライナ侵攻によって、私たちは二十一世紀においてすら戦争の惨禍が現実のものであるということを思い知らされました。世界には多くの平和博物館があり、戦争という過去の過ちを繰り返さないというメッセージを発しています。それにもかかわ

らず、戦争はなくなりません。まだまだ我々の努力が足りないといわれているような気がします。海外で暮らしている皆さんも、日本に帰ってきた皆さんも、ぜひ平和博物館を訪ね、学んでいただきたいと思います。



兵士・庶民の戦争資料館 福岡県小竹町

撮影：栗原祐司

ど、近年でも開館が相次いでいるのだという。

「戦災の記憶が薄れつつある中で、いまのうちにという動きがあるんですね。戦争を体験した世代が高齢になったり亡くなったたりして管理できなくなった遺品が資料館に寄贈されることも多い」

戦争に関係した遺品といえば、

寄せ書きのある日の丸や千人針、

軍服、そして空襲などで亡くなった

た庶民の生活用品などが思い浮かぶ。

どれも直接的に、その持ち主

の命の行方を連想させるものばかりだ。

本人も家族も、自分では持ち

きれなくても、保存・管理して

くれるところがあるなら、

という気持ちになるのだらう。

「平和博物館とひとこ

とで言ってもその規模や

形態はさまざまで、公立

の大きな館もあれば、個人

経営の個性的なところ

もあります」

栗原さんは、最近訪問

したという福岡県小竹町

の『兵士・庶民の戦争資

料館』のことを、熱を込

めて話してくれた。

「ちょっとわかりにく

い場所にあった一度は訪

問を断念したんですが、

どうしても行きたくて。

地元の知人に案内しても

らってようやく訪ねあて

ました。東南アジア戦線から復員

した武富登巳男さんが兵士や庶民

にとつての戦争とは何かを伝える

ために設立し、現在は戦後生まれ

の息子さんが引き継いでいて、展

示解説もしてくれます。自宅の庭

に建てたプレハブの小さな資料館

なんです。展示品に実際に触れ

ることもできます。手に取ってみ

ると、戦争という事実の重さに圧

倒されます」

戦争にかかわりの深い事象の施

設も平和博物館と呼ぶべきだろう。

多くの開拓民を送り出した村に建

つ満蒙開拓平和記念館（長野県阿

智村）や、戦後中国大陸などから

の引き揚げ船が到着した舞鶴港に

ある舞鶴引揚記念館（京都府舞鶴

市）などだ。満蒙開拓団も大陸か

らの引き揚げも、太平洋戦争と不

可分の関係にある。

「戦争は、人種差別や独裁政治、

ホロコースト等の人権問題とも密

接にかかわっています。だから、

これらも平和博物館。さらに、反

戦平和をテーマにした作品を展示

する美術館も、広い意味では平和

博物館といえるでしょうね」

なるほど、戦争に関係するテー

マは幅広い。だから、平和博物館

もたくさんある……。

「ただし、戦争を美化したり正

当化したりするものは論外です。

また、愛国心教育を主眼とするい

わゆるプロパガンダ的な施設も、

平和博物館とはいえません。平和

博物館と戦争博物館の間には、大

きな違いがあるんです」

世界の平和博物館と ネットワーク

日本と世界の平和博物館について話を聞くとこの人、と栗原さんに強く勧められて、山根和代さんを訪問した。平和学の研究者で、長年にわたって国内外の平和博物館のネットワーク活動に精力的に取り組んでいる。

「平和博物館は、どんな理由をつけても戦争というものは正当化できない、という強い意思のもとにつくられています」と切りだした山根さん。表情は優しく穏やか

だが、口調は厳しい。

「国家や政府が持つておきたい記憶と、実際に戦争の犠牲になった人や家族の記憶は全然違う。この違いが、博物館の性格に明確に表れています。いままでいろんな国に行きましたが、どの国にもあるのは戦争・軍事博物館、めったにないのが平和博物館です」

平和博物館の世界的なネットワーク組織がInternational Network of Museums for Peace (INMP)。三十年前、一九九二年九月に第一回国際会議が開催された。その席でオーストリアのある平和博物館館長は「いままで異端児のように見られ、孤立感を持っていた。でもここに来て元気が出た」と発言したそうだ。反戦の立場、戦争を美化しない姿勢は、時には国家の方針に反して、バッシングを受けることもある。だから平和博物館は地域で孤立しがちで、その国際的なネットワークが生まれたことには大きな意義があった。

当時、高知市の平和資料館「草の家」のボランティアをしていた山根さんは、英語が堪能なことを



撮影：エレイン・ヒル、提供：山根和代

イギリス・ベルファストで開催された2017年INMP国際会議

際会議を開催、各館の情報交換はもちろん、マネジメントや啓蒙活動などのアイディアも共有する。交流は人脈もアイディアも生む。山根さんも、ある平和博物館の学芸員のはからいで入った非公開のバックヤードで、バスを使った移動博物館を見たことがある。

「帰ってすぐに、高知市に提案しました。国際会議でいろいろな人と知り合うということは、ほんとうに大きいんです」

山根さんからの積極的な発信を受けて草の家へ、海外からの視察も相次ぎ、四国の小さなミュージアムは世界に知られる存在となった。

INMPはコロナ禍の二〇二〇年にもオンラインで国際会議を開催、その大きな成果の一つが、世界中の平和博物館三〇三館を網羅した『世界の平和のための博物館』の出版だ。

日本の平和博物館

INMPの存在は、国内のネットワークも生んだ。一九九八年のINMP大阪・京都会議をきっかけに、個人ベースの民間団体として「平和のための博物館・市民ネットワーク (The Japanese Citizens' Network of Museums for Peace)」が結成されたのだ。

「草の家」と山根さんはニュー



<https://sites.google.com/view/INMP-2020/museums-for-peace-worldwide>

『世界の平和のための博物館』をサイトからPDFで閲覧可、英語版／日本語版



山根 和代さん

立命館大学客員研究員&国際平和ミュージアム専門委員
平和のための博物館国際ネットワーク
顧問&事務局

アメリカのスワースモア大学博物館を訪問したとき、私たちが発行している「ミュージズ」が綴じて置いてあって感激したことがあります。まったく知らない人が研究論文に引用していることを、インターネットで知ることもしばしばです。ボランティアでやっているINMP通信や「ミュージズ」の翻訳はたいへんなことありますが、こうして自分の知らないどこかで活用されて影響を与えている。それはとても手ごたえがあつてうれしいし、またがんばろうと思えます。その繰り返しで、いままでずっと続けてこられたのでしょうか。私の母は日系アメリカ人で、十

三歳のときに日本に生まれました。最初はことばもできなくてずいぶん苦労したようで、中学ではなく小学校に編入したと聞いています。戦後は日本の学校で英語を教えたこともあります。アメリカの民主主義的な文化で育った彼女は、とても強い人でした。私もその性質を引き継いでいるなと思うことがあります。父は広島の被爆者だったので私は被爆二世。これらのことが、いま私がやっていることにつながっているのでしょうか。

海外で暮らしている皆さん、たいへんなことがいっぱいあるでしょう。異文化は違いがあつてあたりまえ。何事も、そこを出発点にして考えてみてください。それは日本にいたらなかなか実感できないことです。現地から学ぶこと、そして日本から学ぶこと、その両方を得ることができ、そのことを、ぜひこれからの人生に生かしていってください。

三歳のときに日本に生まれました。最初はことばもできなくてずいぶん苦労したようで、中学ではなく小学校に編入したと聞いています。戦後は日本の学校で英語を教えたこともあります。アメリカの民主主義的な文化で育った彼女は、とても強い人でした。私もその性質を引き継いでいるなと思うことがあります。父は広島

スレーター「ミュージズ——平和のための博物館・市民ネットワーク通信」の発行を引き受け、日本国内の平和博物館関係の情報を日本語と英語で発信していった。毎年、交流会と年二回のニューズレター発行のほかに、ふだんはメーリングリストで活発にやり取りしている。大きな特徴は、館ではなく個人ベースでの参加というところだ。

「団体ごとの参加だと、何かを決めるときに『うちの館に持ち帰って検討します』になりますよね。でもネットワークは個人として活動しているのでフットワークが軽い。学習会やらない？ などの相談ごとがすぐにまとまります」

特別展の開催情報などだけでなく、「ご意見ください」「こんな資料探しています」「この本おすすめ」など、個人ベースの情報がフランクに飛び交う。その空気感は交流大会でも同じで、終了した企画展のパネルを「うちの館でも展示したい」と言われて「どうぞ持って帰って」と譲り渡したこともあるそうだ。

「どの館もお金がありません。中・小規模のところはおさらです。コロナ禍で追い打ちをかけられています。みんなでオンライン展示とか学習会とか、いろんな知恵を寄せ合って、学び合っています。お金がなくても生き延びていくしかないですからね」

このほかに大規模館のネットワークとして日本平和博物館会議がある。「戦争の悲惨さを人々に伝え、平和の実現のために役立ち、協力して調査や研究を行い、平和推進事業を発展させること」を目的として一九九四年に創設。

川崎市平和館、埼玉県平和資料館、神奈川県立地球市民かながわプラザ、立命館大学国際平和ミュージアム、大阪国際平和センター（ピースおおさか）、広島平和記念資料館、長崎原爆資料館、沖縄県平和祈念資料館、ひめゆり平和祈念資料館、対馬丸記念館の十館が加盟している。これらの館を合わせた年間の来館者数は、約四〇〇万人に上るといふ。

日本の平和博物館活動が国際的な存在感を発揮できた背景には、



<http://asap-anzai.com>

放射線防護学者・安斎育郎さんの活躍があった。安斎さんは立命館大学国際平和ミュージアムで長く館長を務め、現在は名誉館長。INMPのジェネラル・コーディネーター、平和のための博物館・市民ネットワークの幹事などを歴任するとともに、日本平和博物館会議の創設にもかかわった。大学退職後の二〇一一年に安斎科学・平和事務所を設立。現在、「ミューズ」は、この事務所サイトからバックナンバーを含めて閲覧することができる。

もう一つ、当初から日英二カ国語の情報発信が積極的に展開されてきたことも大きかった。それを担ったのは、山根さんをはじめとする多くの翻訳者だ。ただ、ほとんどがボランティアなので、「たまに翻訳予算がつくと、今回はスタッフにお金を払える、とホッとするんですよ」と山根さんは苦笑する。

平和博物館を訪問する前に

国内外には多くの平和博物館があることがわかった。では、一度出かけてみようか。

その前に、「ちょっと注意してほしいことがある」と栗原さんは言う。

「平和のための博物館には、科学館や美術館とは違った、ある種の難しさがあるんですよ」

まずは、平和博物館が戦争博物館かという見極めが重要だ。さらに平和博物館のなかにも設置者に

よって傾向の違いがあり、そこに注目してほしいという。

一九九〇年代以降、日本のアジア侵略に関する展示への抗議の声や行動が、博物館に向かうことが増えた。その結果、戦争や平和に関するテーマに取り組むことに、地方公共団体が消極的になっていく。また公立館は、展示の中心が日本の戦争被害であることが多い。

地元の被害を記録・記憶するという点では、それはある意味当然かもしれない。これに対して民間団体や個人による平和博物館では、戦争そのものに焦点を当てて、被害だけでなく加害の側面にも向き合っているところが多い。

さらに、子どもを連れていく際に留意すべき点がある。展示から受ける精神的なショックについての配慮だ。北米などでは十歳以下入館禁止としたり、ショックの大きい写真・映像は視聴の意思を持つてのぞき込んだ場合のみ閲覧できるなどの方法をとっている館もあるという。

山根さんも、「子どもだけを、いきなり放り込まないでほしい」

と言う。学習ツアーで広島平和記念資料館を訪れたときに、「資料館の蠅人形が怖い」と聞かされていたひとりの子どもが、「オバケは見たくない」と泣きだしたことがあった。山根さんは引率を離れてその子といっしょに図書室に行き、絵本を読んで過ごしたという。次に、戦争というものが持つ二面性だ。背景には複雑な事情がある。当事者にはそれぞれの「正義」があり、主張がある。そして被害と加害は表裏一体のものだ。

海外子女や帰国子女のなかには、「真珠湾攻撃をした加害国の人」として現地の教室でいたたまれない思いをした経験を持つ人がいるだろう。原子爆弾投下で戦争終結に貢献したと言われて、納得できない思いを抱いたことも。地元の博物館に行ってみたら、日本から受けた被害ばかりが並んでいることもある。思考力が十分に育っていない子どもに対しては、大人が丁寧にフォローする必要がある。

栗原さんは「展示を見て日本が嫌いになってしまったり、あるいは反発してその国が嫌いになって

立命館大学国際平和ミュージアム



〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
<https://www.ritsumeikan-wp-museum.jp>

わだつみ像などの彫刻作品や、手塚治虫「火の鳥」をモチーフとした壁画も必見。
 (2023年9月まで建物のリノベーションおよび展示のリニューアルのため休館中)

立命館大学は、アジア・太平洋戦争で学生を戦地に送り出した反省のもとに、戦後「平和と民主主義」という教学理念を掲げた。その理念が色濃く反映されている大学博物館であり、平和博物館でもある。

一九九一年の開館以来、INMPの国際会議のホストとなるなど日本の平和博物館運動を牽引する活動を続けてきた。現在長期休館中だが、その間も活発な情報発信や教材貸し出しなどの活動を行っている。ウェブ展示を担当した学芸員の谷口さんとミュージアムオフィスの田島さんに話を聞いた。



地階展示室(リニューアル前)

地階展示室は「十五年戦争」と呼ばれる満州事変、日中戦争、アジア・太平洋戦争の一連の戦争について、二十世紀の二つの世界大戦から現代の世界でいまなお起っている争いとそのを防ぐための活動についての、二つのテーマの展示から成る。戦争被害だけに強調するのではなく加害責任にも触れ、海外からの訪問者からもその中立性を高く評価されている。

二階展示室(12ページの写真参照)は、人間の能力を妨げる「暴力」とそれを克服するための活動が展示され、博物館で知ったことをもとに自分に何ができるかを問う場になっている。年間三万人以上の来館者を

の半分以上が小・中学生。この世代にとつては、昭和ははるか昔で他人事だ。たんに戦争の悲惨さを知るだけではなく、「戦争がなければ平和なのか?」と問いかけることで自分事として捉え、世界にある課題を感じ取って、いま何ができるかを考えてほしいという。

WEB展示はコロナ禍で休館中の発信手段として始まった。展示室の流れをたどる「常設展示」、学芸員やボランティアが資料を紹介する「ミュージアム資料」、二〇二一年度に公開した「寄贈資料」から成る。同館には約四万六〇〇〇点もの収蔵品があるが、展示できるのはごく一部。いままでは特別展などの限られた機会しか公開できなかった。寄贈を受けるときの聞き取り調査を担当している谷口さんは、「寄贈者は展示できなくても何かの役に立てばとってくださいます。どれも個人の大切な記憶を有する資料ばかり。ようやくその一部が公開できたので、今後何かの形で活動を続けたい」と語る。

しまったりしては意味がありません。そこは、保護者や教員など周囲の大人がフォローしてほしい。子どもにいきなり展示を見せるのではなく、その前に大人が確認しておく。日本人学校や補習授業校の課外活動ならば、事前に先生がたが下見してください。保護者は、子どもの様子に気を配りながらいっしょに見てほしい。そして、戦争の持つ二面性についての理解を促してもらいたいのです」と言う。

栗原さんは小さい子どもへの「平和博物館入門」として、美術館を勧めている。原爆の図で有名な丸木美術館(埼玉県東松山市)やちひろ記念館(東京都練馬区)など、反戦平和のメッセージを強く打ち出している館では、美術作品を鑑賞しながら平和について考えることができる。

ここまで読んで、平和博物館ってなんだかちょっと面倒な感じだな、怖いな、と敬遠する読者もいらっしゃるに違いない。

しかし、栗原さんは「それでも子どもといっしょに足を運んでほしい」と強く訴える。なぜなら、そこは平和と人類の未来を考える場であり、対話の場だから。未来を担う子どもたちにこそ、戦争と平和を知って学んで考えてほしいからだ。

山根さんも「無理強いではなくていい」と言う。「こういう施設があるということをわかってくれれば。いつか、前は怖くて入れなかったけど、いまなら見てみようと思うかもしれません」

さらにこんな例を話してくれた。「草の家の活動で平和の旅として中国を訪問したとき、日本軍に

平和と未来について考える場として



田島 募さん

国際平和ミュージアムオフィス

ミュージアム担当になって5年目。国際平和ミュージアムは、立命館大学の掲げる「平和と民主主義」の教学理念を体現する施設でもあります。それをたくさんの人にどう知ってもらうかを、日々考えています。

読者のなかには、いま海外に住んでいて、それぞれの国で差別や争いのある世界を身近に感じている人も多いでしょうね。立命館大学は学生の半数が地元以外の出身で、帰国子女も留学生も多く、とても多様な環境です。立命館大学と国際平和ミュージアムでお待ちしています。



谷口 綾さん

国際平和ミュージアム 学芸員

2020年に着任しました。展示や教育普及にかかわってきた学芸員としての経験を、平和を考えるための活動にどう生かしていけるか、自分に何ができるかを考えながら、私自身も平和について学んでいるところです。

海外では「日本」を背負いながら暮らすわけで、歴史やルーツを意識して興味を持って調べることもあると思います。それらをきちんと理解して人に伝えることができるのはとてもいい経験になり、日本に帰ってきてからも「深み」のある生活ができるのではないかと思います。



WEB展示の「寄贈資料」の一部

現在進行形の博物館リニューアルのコンセプトは、「戦争の記憶を共有する場」「平和創造の場」そして「平和創造を支える調査研究拠点」。悲惨さやつらい記憶にも触れる展示だからこそ、未来を前向きに考える場でも、未来を見据えながらミュージアムをあとにしていってほしい」と熱を込めて話してくれた。

よる細菌戦の被害の話を聞かせてもらったことがありますが。最初は『何をしに来たんだ』と言われました。それが当然の感情でしょうね。でもツアーのなかには中学生の子どもがいたんです。この子も私たち大人も細菌戦のことを知らない、でも知らなきゃいけないと思っただけから来ましたが、教えてくださーいと言っただけで、被害者遺族は涙ながらに話してくださいました。この記録は、のちに草の家のブックレットとして発行し、平和教育の教材になりました」

栗原さんは研究者のことばを引用してこう語る。

「美術史家のキヤメロンは、未知なるものと出会って議論が始まる場所として『フォー



撮影：栗原祐司

それぞれの立場からの声を聴くことができる。(台湾・國立臺灣歴史博物館、日清戦争120周年展 2015年)

ラムとしてのミュージアム』を提唱しています。また、『歴史は専門家の解釈にすぎない』と述べるアメリカの学者シルバーマンは、歴史や博物館のモノについての対話を促しています。とりわけ、平和という目標を掲げる博物館は、多様な視点や立場の人々が対話をする場所になるべきなんです」そして、一つの例を挙げた。

「二〇一五年に台湾で開催され



長崎で被爆者の話を聞く学生たち

提供：山根和代

た日清戦争一二〇周年展では、日清戦争後に台湾が日本の植民地となったことについて、清、日本、そして台湾の立場からの意見を実際に聴くことができるブースが用意されていました。あえて博物館としての答を用意せずに来館者が歴史について考える場を提供するという、まさにフォーラムとしてのミュージアムの姿だと感じましたね」

山根さんは、平和博物館訪問の

旅で大学生・留学生たちが見せたこんな姿が忘れられない。

「アメリカ人、イギリス人、中国人、韓国人、バン格拉デシユ人、日本人など多国籍の学生たちを、広島・長崎の原爆資料館や戦争加害の展示をしている岡まさはる記念長崎平和資料館などに連れていきました。アメリカ人は原爆投下の結果、広島・長崎の街や人々がどうなったのか知らない。中国や韓国の学生は、原爆のおかげで戦争が終わったと言います。日本人は、戦争被害は知っているけれども加害については知りません。でも、旅の間に、彼らの歴史や核兵器への認識はガラッと変わりました。『戦争が終わったのはよかったけど、核兵器の被害がこんなに大きいなんて』『日本は被害者だと思っていたけど、加害者でもあったんだ』など、衝撃を受けてさまざまな感情が噴出しました。もし当事国の学生だけだったら、雰囲気が悪くなっていたかもしれない。でもほかの国の学生もいるので感情的にならず、みんな冷静に発言してお互いに学び合い、戦

争をなくすにはどうしたらいいかという、同じ目標に向かって議論していました」

平和博物館で人生が変わったという例を、山根さんは国内外でいくつも見てきたそう。

「知ったことの衝撃が次の学びにつながり、やがて使命感を持つのでしょ。未来に目を向けて、自分が世界のために何をしないといけないのかを考えるようになるんですね」

特にオーラルヒストリーとも呼ばれる、当事者の「生の声」の力は大きい。戦地での経験や、原爆や空襲で家族を置いて逃げたなどの生々しい体験談は、年表の「何年何月、何人死亡」の一行とは比べものにならないインパクトがあり、そこからの学びも深まっている。博物館でもこうした展示に力を入れるところが増えている。

「平和博物館のミッションは、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えるだけではなく、多視点からの対話によって、来館者が平和のために自分は何をするべきかを考えることなんです」と栗原さん。

考えるための場には、そのための材料が必要だ。それが、平和博物館が存在する意義でもある。

平和博物館がバッシングを受けやすいという話題になったときの、山根さんの毅然とした発言を思い出した。

「ミュージアムに展示しているのは、学術研究の成果です。たとえ陰謀論や特定の思想に偏った見解からの論争を挑んでこられたとしても、私たちは事実と研究に基づいてきちんとした反論ができますから」

平和に暮らすことは、戦争がないこととイコールではない。そして公害や地球温暖化などの環境問題、人権と生きる権利、格差社会など、私たちの日常はさまざまな課題を抱えていて、平和はそれらとも密接にかかわっている。

平和ということばの持つ意味の重さと深さ。その平和を考えるための学びと対話の場が必要なのだ。だからこそ、やはり平和博物館には大人も子どもも足を運んでほしい。強く、強くそう感じる、二〇二二年の夏である。

国内

● 東京大空襲・戦災資料センター（東京都江東区）

1945年3月の東京大空襲をはじめ、被災者が描いた空襲の絵や被災地図、焼夷弾などの爆弾や防空に関する資料、救護・遺体処理関係資料、米軍のピラなどを展示しています。灯火管制下の部屋の再現展示や映像講話室もあります。

<https://tokyo-sensai.net>

● 大阪国際平和センター（ピースおおさか）（大阪府大阪市）

1945年の50回を超える米軍の大阪空襲の被害を記録し、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えるため、大阪府と大阪府が共同で設置した施設です。1トン爆弾の模型や写真、満州事変から太平洋戦争終結に至るまでの戦争や原爆等の展示もあります。

<https://www.peace-osaka.or.jp>

● 広島平和記念資料館（広島県広島市）

原子爆弾による被害の実相を世界中の人々に伝え、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に寄与することを目的とする世界的に知られる博物館です。2019年のリニューアルで、より実物資料を展示する内容になっています。丹下健三による建物は重要文化財。

<https://hpmuseum.jp>

● 長崎原爆資料館（長崎県長崎市）

原子爆弾が人類に及ぼした被害の状況を後世に伝えるとともに、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に寄与することを目的とする世界的に知られる博物館です。2016年のリニューアルで、より客観性の高い展示となり、来館者に考えさせる内容になっています。

<https://nabmuseum.jp/genbaku/>

● 知覧特攻平和会館（鹿児島県南九州市）

第二次世界大戦末期、敵艦に体当たり攻撃をした陸軍特別攻撃隊員の遺品や関係資料を展示しています。知覧は出撃基地であったため、戦死された隊員の遺品や記録を後世に残し、恒久の平和を祈念することが基地住民の責務であろうと設置された施設です。

<https://www.chiran-tokkou.jp>

● 沖縄戦平和祈念資料館（沖縄県糸満市）

沖縄戦終焉の地である摩文仁の丘陵を望む平和祈念公園にあり、沖縄戦の歴史的教訓を正しく次代に伝え、恒久平和の樹立に寄与するため設置された施設です。子どもたちが平和を愛する心を育むための未来を展望するゾーンも設けられています。

<http://www.peace-museum.okinawa.jp>

● 原爆の図丸木美術館（埼玉県東松山市）

第二次世界大戦で使用された原子爆弾の惨状を描いた丸木位里・俊夫妻による「原爆の図」連作ほかの共同制作作品などを常設展示しています。「原爆の図」は、世界各地で巡回展示されており、一度は見て、感じてほしい作品です。

<https://marukigallery.jp>

● わだつみのこえ記念館（東京都文京区）

遺族から寄託された戦没学生の遺稿や遺品を、戦争の犠牲となった国々の民衆の体験ともつぎ合わせられるよう、時間を追って展示しています。「きけ わだつみのこえー日本戦没学生の手記」（岩波文庫）を読んでから訪れるといいでしょう。

<http://www.wadatsuminokoe.org>

● 無言館（長野県上田市）

第二次世界大戦で没した画学生の慰霊を掲げてつくられた美術館で、館主は窪島誠一郎氏。自らも出征経験を持つ野見山曉治画伯と共に全国を回り、戦没画学生の遺族を訪問して蒐集した遺作を展示しています。静かな空間で平和の大切さを考えたいものです。

<https://mugonkan.jp>

海外

● ホロコースト記念博物館（アメリカ・ワシントンDC）

世界中にあるホロコースト（ナチスによるユダヤ人大虐殺）関連の施設のうち、世界最大規模の博物館です。常設展は10歳以下の子どもは入場できず、残酷な映像には囲いをするなど、子どもがすぐには見られないような工夫がなされています。

<https://www.ushmm.org>

● アンネ・フランクの家（オランダ・アムステルダム）

「アンネの日記」で知られるアンネ・フランクの隠れ家を保存・公開する記念館。建物は戦時の面影を保ち、アンネの日記の実物やアンネの写真、アンネと姉の成長の印などを見ることができます。自由、平等、民主主義の重要性を考えさせられる施設です。

<https://www.annefrank.org>

● ザ・ピース・ミュージアム（イギリス・ブラッドフォード）

「戦争と平和」、「コミュニティにおける平和」、「個々の人が平和と感じるために何が必要か」という3段階で平和を考えるよう展示室が構成されており、20世紀における平和運動の発展と業績が年代順にわかるような仕組みになっています。

<https://www.peacemuseum.org.uk>

● 反戦博物館（ドイツ・ベルリン）

第1次世界大戦の記憶を保存し、戦後の世代に平和と非暴力の精神を教えるために、エルンスト・フリードリヒによって創設された世界初の反戦博物館です。原爆に関する展示もあり、決して広くはありませんが反戦について考えさせられる私設博物館です。

<http://anti-kriegs-museum.de>

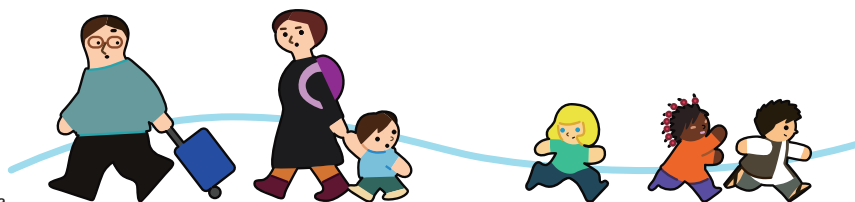
● チャンギ・チャペル&博物館（シンガポール）

第2次世界大戦中、日本占領期に大規模な捕虜・抑留者の収容所や刑務所が置かれた場所にあり、収容された人たちに関連する手紙、写真、絵画、遺品等を展示しています。実物資料や会話記録を通じて、さまざまな個人のストーリーを知ることができます。

<https://www.nhb.gov.sg/changichapelmuseum>

後編

海外生活は楽しいけれど



Illustrated by
Reona Nishinaga

石油会社に勤める朗と妻の愛が家族と共に駐在先のアメリカとリビアから帰国して五年、司は小五、菜那は小二、帰国後に日本で生まれた哲が幼稚園年少になっていた。その夏、家族はイギリスに渡り、さらに二年後には産油国カザフスタンに移動する。家族はまたそれぞれ新しい経験を積んでいく。(仮名)

取材・文 高田 和子

ロンドン生活を満喫して

ロンドンで司は日本人学校に転入し、学校外では二つの日系サッカークラブに所属した。広い天然芝のグラウンドでプロリーグのチェルシーでも教えているコーチに習うこともできた。

六年生になったとき、一年後に朗がカザフスタンへ転勤になることがわかったので、日本で寮のある中学校を受験することに決めた。それからは学校と塾に通



美しい絵本のような世界、コッツウォルズにて

う日々が続く。菜那は八カ月ほど日本人学校に通ったが、英語を学びたかったので近くのカトリックの公立校に転校した。「算数は簡単だったのでお絵描きしました」一年くらい「文法が違っていたらどうしよう、発音が変わったらどうしよう」と思ってたなかなか話せず、話しかけられもうなずくだけなのがつらかった。学校外ではバレエ教室に通った。愛から見ると「発表会は『これ予行演習?』って思うようなものでした」とのことだ。哲は日系の幼稚園に通園した。幼稚園

そしてカザフスタンへ

二年後、家族はカザフスタン・アスタナ(現ヌルスルタン)に移動した。カザフstanは世界で九位の国土を有する世界最大の内陸国だ。大平原には車で三十分ほどで行ける。

「見渡すかぎりの地平線は圧巻でした」イスラム教徒が七〇パーセントを占めるが、お酒も豚肉も普通に購入できたし女性もスカートを着ている人はごく少数で自由に外出していた。

住居は朗の会社と子どもたちの学校に近いタワーマンションに決めた。コンシエルジュもいて、内装も豪華だった。

アスタナには立派なビルはいくつもあるがメンテナンスに問題があった。

「ほとんどの家は床下のパイプにお湯を通す床暖房です。あるとき上の階の居

の母親のなかで年齢が高かった愛は、日本人の母親たちの悩みを聞く側になった。「若い人たちはアメリカにいたときの私みたいでした。聞き役になるなんて、『私も年取ったなあ』と思いました」愛は美術館に行ったり買い物をしたり、朗の運転で「素敵なロンドンの中心」を訪れたりしてロンドン生活を満喫した。



「夢は探偵」シャーロック・ホームズ博物館での司



「ハリー・ポッター、待ってね！」ハリー・ポッターのスタジオツアーでの菜那

住者が冬場に長期外出することによって大家さんがこのパイプの栓を締めたらしいのです。それが凍結し破裂したようで、我が家にパイプ内の水が滝のように降ってきて、下の階にも漏れました」

幸いマンション内の空いている家具つきの部屋に緊急避難できたが、原因も明らかにされないうえに迅速に修理してもらえなくてもなく怒りとあきらめのバランスを取るのがとても難しかった。

「不具合が出て迅速に対応してもらえず、あきらめることに慣れました」

町の中はロシア語だが、支払いはいかなるでもことがわからなくてもなんとかなる。スマホのカメラ機能で文字をかざすと日本語が表示されるアプリを使っ

ていたので致命的

な間違いはしない。

気候は厳しく、

五月から八月はコ

ートなしで過ごせ

るが、一年の半分

は冬だ。寒いとき

はマイナス四十度

にもなる。毎朝毎

晩ダイヤモンドダ

ストが舞いとてもきれいだが、呼吸すると胸が痛くなるほど寒い。氷の上で地下駐車場から地下駐車場に移動して暮らしているような感じだった。

長い冬はホームパーティーが多い。

「ホームパーティーは所長の家や友人宅で行われることが多かったのですが、単身赴任の所長は料理好きで、趣味が高じてお寿司まで自分で握っていました」

日本に一時帰国した最後の日にはカチンコチンに凍った刺し身を買う。持ち帰りにはネットの通販で大量に買ったドラアイスが活躍する。

「ハードシップの高い駐在地なので会社の休暇は多く、アスタナは一時帰国と家族旅行の間に暮らすところ、という感じでした」

それぞれのカザフスタン

菜那はインターナショナルスクールの小学校四年生。哲は同じ学校の幼稚園年長組に通うことになった。

菜那はロンドンでの経験があり英語は話せた。

「けれども第二の壁があって、長い文章を書いたり小説を読んで質問に対して答えたりするのが難しかったです」と菜那。

そして「一日も早く西洋人みたいにな

るまえのようにになりたい」とYouTubeを見て動作をまねた。また、食事の前に手を洗わなかったり、という日常の些細な習慣もまねをした。

「気づいたら自然にアメリカ人のようになるまいをしていました」

友達とはお互いの家に頻繁に泊まり合った。

「家の隣がショッピングモールで、渡り廊下で行きました。友達がしょっちゅう遊びに来て、いっしょにモールでネイルをしたり、安い洋服を買ったり、マクドナルドで食べたりしました」

学校外ではバレエや新体操を習い、生活を楽しんだ。

一方、哲は新しい環境になかなかなじめなかった。「毎日教室の前で泣きました。落ち着くまで私も教室で過ごしていました」と愛は言う。

担任は七人の子どもと十四人の孫がいるベテランのアメリカ人で「お母さん、ずっと見ていていいですよ」と言ってくれた。先生は「幼稚園は行くべきだ」という人ではなく、愛は哲に無理はさせず休みたいときは自由に休ませた。

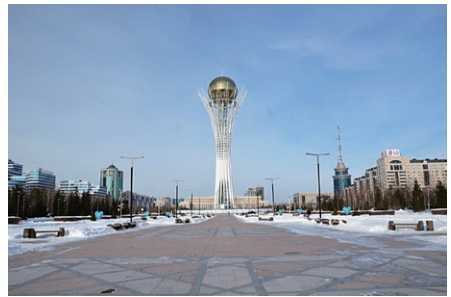
「その先生に助けられ、おかげで哲もクラスに溶け込むことができました。彼女は私の人生の『師』で、いまでも連絡をさせていただいています」

哲はそのままインターナショナルスク



カザフスタンのお祝いのときの食卓
手前の丸いスライス肉は馬肉

アスタナ（現ヌルスルタン）の
観光名所、バイテレックタワー



ールの小学校に通い仲のよい友人もできたが、その友人が転校してしまっただけは学校生活が楽しくなくなった。いまでもカザフスタンの話はしたがらない。

愛にとつて「いままでの駐在でいちばん学びがあった」のはこの地で携わったボランティアだ。マザー・テレサゆかりの修道院で、ホームレスのための炊き出しの手伝いをした。

「それが最大の喜びでした。インターナショナルスクールのお母さんたちやカザフスタン人とよく話をしました。ホームレスの知り合いもできました。『自分がやりたいこと』ができる時間でした」

シスターに子どものことや悩み事を話していると、日々の普通の話のなかで愛の求めている答を押しつけがましくなく教えてくれた。

司の寮生活

日本で寮生活の司は休暇のときは両親の実家や一時帰国した家族とウィークリーマンションで過ごした。けれども司にとつてそれはすべて「仮の

場」だった。

愛は保護者会、参観日、運動会などの行事にはすべて帰国して参加した。たび重なる帰国に耐えられる体力をつけようとヨガにも通った。家族の旅行もあり、頻繁に飛行機に乗っている愛は周りから「飛ぶ女」と言われた。

司は寮生活をする中で変わった。

「家族と距離を置くようになりました。よく言う家族のなかの仲介役、悪く言う親に甘えられない子になりました」朗と愛は「寮に入れる決断は間違っていたか」と、とても悩んだ。

「寮生活だから家族が東京にいうのがカザフスタンにいうのが同じ、というのは大人の理屈です。中学一、二年の子にとっては不安が大きかったと思います」と朗。

「けれどもいま振り返ると、人とのつき合いがうまくなったと思います。その人なりの考えがあつたことなのだから、と他人の行動にあまり怒らない人になりました」と愛。

帰国後の子どもたち

四年後、四人は日本に帰国する。司は久しぶりに家族と暮らすようになり、大学生になった。大学生になつたいまでも定期的に寮の仲間と集まっている。

葉那は最初に通った中学校の校風が合わずインターナショナルスクールに行きたがったが、高校は帰国生受入校に入學し、いまでは勉強に部活にと充実した毎日を送っている。

哲は公立小学校に在籍しながら自由な校風のフリースクールに二年間通学した。そこで理解のある先生たちやさまざまな背景を持つ子どもたちに出会った。そして皆に優しくしてもらい自分の居場所を見つけることができた。学期ごとに行われる公立小学校の校長先生と副校長先生との面談で、いつも「あなたは、小学校の大切な仲間です。いつでも来てください」という温かいことをもらっていた。六年生のときは公立小学校に週四日、フリースクールに週一日通学した。給食、運動会、遠足、クラブ、委員会活動、修学旅行、卒業式などいろいろな活動に参加し、気の合う仲間といっしょに公立中学校に進学することができた。

現在はサッカー部に所属しサッカーづきの毎日を過ごしている。スポーツチャネルで海外のサッカー試合の英語実況を見ていたとき「初めて英語がわかってよかったと思えた」と言った。それは「海外生活によって子どもたちには苦い経験をさせた」と思っていた朗と愛にとつて「いつかそれはプラスに転じる」と思えた瞬間だった。

（終）

本欄では取材対象家族を募集しています。48ページのEメールアドレスへお気軽にご連絡ください。



13歳からの地政学 カイズクとの地球儀航海

田中孝幸 著

東洋経済新報社
税込価格 1,650円

読者のみなさんは地球儀をお持ちだろうか。本書は、小さなアンティークショップに飾られていた地球儀を前に、地理的な視点からひととかれた世界の国々の現在、過去、そして未来が、これからの社会を担う二人の若者に向けて、ナゾの店主によってやさしく語られる。

二人の若者とは、県内の進学校に通う高校一年生、学校の勉強は得意で上位の成績を取っている大樹と、その妹で、勉強よりもおしゃれや流行のアイドルのほうが好きな地元の公立中学一年生の杏である。アンティークショップの店主は、その風貌から近所の子どもたちに「カイズク」と呼ばれる年齢不詳の男である。二人は、ひよんなことから、夏休みにこのカイズクから七日間のレッスン

を受けることになり、最終日にカイズクの出す問題に答えられたら地球儀をもらえることになるのだ。

各日のレッスン（カイズクの話）

- 1日目 物も情報も海を通る
- 2日目 日本のそばにひそむ海底核ミサイル
- 3日目 大きな国の苦しい事情
- 4日目 国はどう生き延び、消えていくのか
- 5日目 絶対に豊かにならない国々
- 6日目 地形で決まる運不運
- 7日目 宇宙からみた地球儀

三人の対話形式で綴られるこれらの物語を読むと、ニュースを見ているだけでは十分に理解することが難しい政治、経済、戦争などに関わる

複雑な国際的事象の背景が、とてもよくわかる。各国にとって、政治や経済に影響を与える国内の地理的な状況はそうそう変わらない。だから国土を拡大しようと戦争も起きる。なぜアメリカは超大国なのか、なぜアフリカの国々はずっと貧しいのか、なぜ国は核を保有しようとするのか、なぜ経済制裁を行うのかといった、国際情勢に関わる様々な素朴な疑問を解決する手がかりが見つかる。筆者自身、映画『トップガン』に出てくるアメリカ海軍航空母艦はいつたいどこの海にいるのだろうかとか疑問に思っていたが、本書を拝読し合点がいった。

レッスン最終日、カイズクは「結局のところ、未来が平和であるかどうかは、人次第だ」と言う。そして、好奇心を持つことの大切さを訴える。「一見自分に関係のないようなことも、学校の試験に出ないようなことでも、新しい知識を得ることは楽しいことだ。楽しいから、人は知りたいと思うのだろう。それを突き詰めていった先には、おそらく成功が待っている」

カイズクは最後に「いろいろ悪いニュースが出ているものの、世界は

どんどん良くなっている。長く生きてきたわしが言うのだから間違いない。人間は思ったよりもしっかりした生き物だ。これからも世の中は良くなるだろう。幸運を祈るよ」と言う。最近の世界情勢からすると楽天的すぎるようにも感じるが、子どもたちの知的な好奇心を信じているからなのだろう。今の世の中に無力さを感じ悲観的になりがちな人々には、希望や行動する勇気を与えてくれる。

著者は、世界四十カ国以上で政治経済から文化に至るまで幅広く取材を続け二十年以上のキャリアを持つ国際政治記者である。本書には、グローバル化時代を生きながら、どのような社会・未来を創るのかを考える上での様々なヒントがちりばめられている。親子で今、そしてこれからの社会について対話をするきっかけになる一冊である。お子さんにもお薦めしたい。

レッスンの終わり、二人に出されたのは、「自分にとっての世界の中心はどこだろうか?」という問い。読者のみなさんは、この問いにどのように答えるだろうか。

(選・評 見世千賀子)

女子

品川エトワール女子高等学校



白を基調とした清潔感ある校舎

京浜急行の「青物横丁」駅の辺りは、古くから交通の要衝で、江戸時代には東海道随一の宿場「品川宿」として栄えた。現在はJRと東急の「大井町」駅もあって、電車で乗りかえなしで行ける範囲が格段に広い。東京のビジネスセンターの一つであり、芝白金台、目黒台、荏原台など武蔵野台地の住宅街からも近い。

ここにある品川エトワール女子高等学校も、通いやすさで女子に人気だ。部活動や習い事で夜間

の移動も多い高校生活なので、移動距離の短さと周りの環境の明るさが安心感になっているといわれる。

一九三四年に男子商業学校として創立されたが、一九五〇年、普通科の町田学園女子高等学校となり、二〇〇〇年に現在の校名に変更した。

本科は「キャリアデザインコース」と呼ばれる。また〇六年に「マルメディア表現コース」、〇八年に「国際コース（現・国際キャリアコース）」、一八年に「ネイチャースタディコース」、二二年に「保育コース」と、新たなコースが設置されてきた。

「基礎学力」を大事にする

ビジネス街に立地し、校名にも「エトワール（星）」と、いかにも都会的な名前がついている。

「開放的、あるいは国際性があるという印象なのではないか。国際キャリアコースに在籍する三分の一が外国人か国際結婚の家庭の子ですから、海外育ちの子が入ってきて違和感がないですね。だから海外渡航前は名

門校に通っていた子が『帰国したら、この学校に来たい』と相談してくる例もあります」と、国際キャリアコース長の西村唯史先生は話す。

中学校では五段階で二や三の成績をつけられていた生徒でも受け入れるし、二時間以上かけて通学する生徒もいるという。

「環境により基礎を学ぶ機会を逸している例がほとんどで、そこを学べば伸びます。国際キャリアコースは日本人と外国人の教員が



グループワーク学習 地元の小学生に英語を教えるためのゲームを作成中

り組んでいます。イースターやハロウィンなどのイベントもたくさんあります」とのこと。

キャリアデザインコースを選ぶ帰国生も多いという。

「全員が英語ベースの指導を希望するわけではありませんし、マルメディア表現コースでがんばる子もいます。帰国生には、とにかく学校に来てもらって、温かい雰囲気を知ってもらいたいですね」という西村先生。

所在地：〒140-0004 東京都品川区南品川5-12-4
 TEL：03-3474-2231(代)／FAX：03-3474-2228
 URL：https://www.etoile.ed.jp/highschool/
 交通：JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線「大井町」駅から徒歩6分。京浜急行線(京成線・都営地下鉄浅草線直通)「青物横丁」駅から徒歩2分
 生徒数：670人
 帰国生徒数：4人
 教職員数：専任45人(うち外国人5人)
 非常勤 34人
 帰国生入試の出願資格：
 原則として、海外生活経験1年以上、帰国後3年以内の者。
 ※編入は高3の4月まで相談可。

梓にはめようとしないう空気

帰国生ではなかったが、国際キヤリアコースの二年生四人がインタビューに答えてくれた。

この学校を選んだ理由を聞くと、「家から通いやすい」「ちゃんと英語を学べる」「海外から来た生徒が多い」のほか、「夏休みの体験授業のときに、先輩や先生が熱心に教えてくれました」「忙しそうにしている先生でも、きちんと話を聞いてもらえて、『ここでは何でも相談できるんだ』と思いました」など、次々と出てくる。



インタビューに答えてくれた生徒たち

それは入学後も裏切られていないそう。

「授業のあとに質問すると、わかりやすく適切なアドバイスをもらえるし、こうしたいと言うと、授業のやり方を変えてもらえます」「テストの対策でプリントを欲しいと言ったら、ちゃんとプリントをつくってくれるんですよ。FPGAに送るんじゃないで」「希望すれば、放課後にいろいろ教えてもらえます。日本語の補習をしてもらう人もいます。英語も『わからないことは、すぐに解決!』です(笑)」「中国、フィリピン、ネパール、ミャンマーなど、英語だけではないことばやいろいろな価値観も知ることができます」

どうやら教師も生徒も、すべてに関して、梓にとらわれないように、気をつけながら、幅広く物事を見ようとしているようだ。

十年以上前からFPGAやNOODを活用したオンライン授業等を研究してきたのも、その一つだろう。コロナ禍に際して、学校挙げでの対応はじつに素早かった。

自分の思いをわかってもらえる

ダンス部のふたりは、全国大会出場を目指してがんばっている。

「ダンス・スタジオだと自分のレベルを上げることが優先ですが、部活では自分たちで作品を創り上げていけるのが楽しいんです。先輩・後輩ともよく話し合って、共有して、より深いところまで行ける気がします」「仲間は相談に乗ってくれるし、よきライバルでもあります。自分のスキルは自分で知ってるけど、仲間を通して成長できたなと感じます」

それは、グループ学習やディスカッションの多い授業にも関係しているようだ。

「お互いによいところ、悪いところを言い合い、意見を出し合っていく仲間がいるから、授業も部

活も、イベントも楽しいんです」と四人が声をそろえる。

学校説明会やイベントでは、自然にボランティアが集まるそう。教師と生徒との信頼関係の証しである。

「ことばにして説明するのが苦手でも、先生は汲み取ってくれます」「先生が生徒のことをいちはんに考えてくれます」「先生との距離が近いですね」「だから『将来、こういう仕事がしたい』というのが見つかります」……生徒それぞれの思いを汲み取り、寄り添ってくれる教師の存在は大きい。

なお、英語だけでなく、中国語やタガログ語なども話せる教員がいることは、日本語が不得手な保護者には好評だそう。もちろん国内育ちの生徒にも、よい刺激になっている。

「編入については、いつでも相談してください。たとえ三年生でも、本校に入りたいという気持ちがあれば、校長も前向きに判断するでしょう」と西村先生。

この学校の財産は、「自分の思いをわかってもらえる」と互いに信じ合っている環境があることなのだろう。

(取材・文 小山和智)

JOES Davos Next 2022

～ GLOBAL STUDENT SUMMIT ～

<Index>

アイコン

名前もしくは
ハンドルネーム

現在の所属大学等
海外在住経験

- 1 Davos Next 2022にかかわったきっかけ、印象、期待
- 2 海外在住時代のエピソード
- 3 海外に住んでいる子どもたちへのメッセージ

Davos Next 2022では、山中伸弥教授による基調講演を受けてグループワークが実施されます。その議論の場を支えるファシリテーターは、自らも海外で育った経験を持つ帰国子女の大学生など。彼・彼女たちから見ると、グループワークに参加する子どもたちは、ほんの数年前の自分自身の姿と重なるかもしれません。

今回はそのなかから、運営委員を務める4人の声をお届けします。

(只木良枝)

JOES Davos Next 2022

～ GLOBAL STUDENT SUMMIT ～

Davos Next 2022 に向けて **6**

ファシリテーターからの メッセージ



太田 健斗さん

慶應義塾大学法学部政治学科2年

0歳～5歳

香港

10歳～12歳

タイ

13歳～14歳

中国(上海)

- 1 Davos Nextは、自分が子どもだった時代に行われてほしかったようなイベントで、有意義なものになるでしょう。いまの子どもたちが自分のころとどのように変わっているのか、また住んでいる国によって考え方にどんな違いが出るか楽しみです。
- 2 現地では日本人が少ないサッカーチームに入り、必死にコミュニケーションを取って輪の中に入りました。最初はつらかったのですが、仲よくなったときの喜びは忘れがたいです。
- 3 子どもたちには帰国子女であることが貴重な経験であるのをわかってほしい。世界中に友達がいる日本人なんてなかなかいないし、そのことはこれから先の人生を豊かにしてくれますから。



松島英里さん

早稲田大学創造理工学部2年

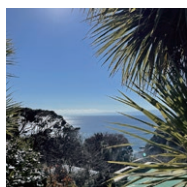
0歳～1歳

イギリス

小3～小6

ルクセンブルク

- 1 Davos Nextについて初めて聞いたときには、いままでになかった新しいイベントで、面白そうだと思います。後輩の帰国子女がいまどのようなことを考えているのかを知りたいし、さまざまな国に住んでいる子どもたちに会って、話せることを楽しみにしています。
- 2 ルクセンブルクから日本に帰国する直前に、インターナショナルスクールの友達がサプライズでお別れ会を開いてくれて、よい友達に恵まれてよかったと思いました。
- 3 現地の友達との交流は日本にいるとなかなかできないことなので、いまいろんな友達とたくさん話して遊んでください。



M.Yさん

慶應義塾大学文学部2年

no comment

- 1 親の知人から誘いを受け、Davos Nextにかかわることになりました。このプロジェクトは、個人での参加だけでなく、学校の協力のもとで授業の一環のように参加することもできる企画だと聞き、自分が小・中学生のときにそんなイベントがあったら面白かっただろうな、と思いました。
- 2 大学生活は楽しいです。小・中学生のころに学んだことは大学生活の糧にもなります。だから、いま海外にいる皆さんも、今後も楽しく現地での生活を送ってほしいと思います。



中澤太良さん

千葉大学医学部2年

小6～中3 アメリカ

- 1 子どもたちが世界各地の日本人の仲間と議論を交わることができる貴重な機会です。一生ものの経験になるイベントですね。後輩帰国子女の役に立ちたいし、帰国子女間の交流はもっと行われるべきだと考えていたので、貢献できてうれしいです。自分自身もファシリテーターとしての能力を高められることを楽しみにしています。
- 2 現地校で、最初は誰とも話せなかったのにバイオリンをいっしょに弾くことによって友達ができたことがよい思い出になっています。
- 3 いま海外にいる子どもたちには、現地で生活した経験を帰国後に温め、今後の人生で唯一無二の「自分の強み」にしてほしいです。



とちぎけん

栃木県



あいうえお順で紹介していきます。

と とう 1 都 1 道 2 府 43 県
～ め・ぐ・り ～



関東地方の北部にあり、太平洋側気候で夏は雨が
多く、冬は晴天の日が多い。自然豊かで、日光国立
公園や尾瀬国立公園があり、観光地や保養地として
多くの人々が訪れる。県鳥は「オオルリ」、県花は
「ヤシオツツジ」、県庁所在地は宇都宮市。

なんで、「栃木」っていうの？

栃の木が多く生えていたからという説や、現
在の栃木市に建てられた神明宮に由来する説な
どが存在する。神明宮説は、社殿屋根の装飾材
である八本の「千木」と二本の「鯉木」を合わ
せて「十千木」と呼んだことから、その周辺が
「榎木町」となり「栃木県」になったといわれる。

さて、栃木県の形は何に見えるかな？



ソフトクリーム？



クイズ

- 栃木県宇都宮市には、石でつくられたある像が建てられています。その像とは？
 A 焼売像 B 餃子像 C ラーメン像 D 焼き芋像
- 栃木県の名産品、特大サイズの梨の名前は何でしょう？
 A たっぷり B でっぷり C まったり D にっこり

*クイズの答えは奥付(P.48)をご覧ください。



栃木の名物料理 を紹介するよ～



しもつかれ

これを食べれば、無病息災！

鮭の頭、煎った大豆、油揚げ、鬼おろしという荒いおろし器でおろした大根やにんじんの材料を煮込んだものに、酒粕をちぎって入れ、塩や醤油で味つけた料理。旧暦二月の初午の日に稲荷神社に赤飯と共に供え、無病息災を祈ります。鎌倉時代の初期からつくられていたともいわれ、現在でも栄養豊富な保存食として、「七軒の家のしもつかれを食べると病気になる」という言い伝えも残っています。



海外からも、首都圏の難関校にチャレンジできる 早稲田アカデミー オンライン校

ハイレベルの
志望校別対策



双方向Web授業

「海外からも、首都圏の難関校受験にチャレンジしたい…」

詳細・お申込はこちら

そんな方に向けた待望のサービスをスタートします。

これまでに培った「双方向Web授業」の経験とノウハウを結集して、
対面と変わらぬ志望校別対策授業をご自宅で。

講座受講生滞在国(例)
アメリカ・オーストラリア・シンガポール・タイ・中国・マレーシア・ドイツ



特長 1

対面と同じように、早稲田アカデミーが誇るトップ講師の「完全志望校別対策講座」を、早稲田アカデミーオリジナルテキストで受講できる。

特長 2

一方通行では伝わらない“熱”を、まるで教室で授業を受けているかのような臨場感を、「双方向Web授業」にて。

特長 3

早稲田アカデミーオリジナルシステム「早稲田アカデミーEAST」を使い添削課題にも対応し、欠席した場合や復習用としてオンデマンド授業映像をご用意。

オンライン校 入塾説明会

【小6】8/21日
【中3】7/31日

詳細はHPをご確認ください。
※7/19よりHP公開

小1～中3 生徒・保護者様

帰国生対象 学校説明会・個別相談会

無料

7/23日開催

帰国生受け入れ校の先生による学校説明会・
個別相談会を開催いたします。
(同日開催：江藤真規氏 教育講演会)

詳細
お申込は
こちら



小6・中3 生徒・保護者様

帰国生集まれ講座

無料

7/27日開催

入試の面接や作文の中で「学校に求められている帰国生像」をご説明し、ご家庭でアピールポイントを考えるためのヒントをお伝えします。
海外からもZoomでご参加いただけます。

詳細
お申込は
こちら



小6・中3 生徒対象

無料

プレ夏期講習会

オンライン受講可

一時帰国・本帰国の受験生へ 志望校合格への土台をつくります

7/4日～15日の平日(全10日間)

【3科目】10:00～15:00(昼休憩1時間)

科目／【小6】国語・算数・英語 【中3】英語・数学・国語 校舎／早稲田アカデミーExiV渋谷校

詳細・お申込は
こちら



夏期講習会

一時帰国しての
ご参加も可能です！

詳細はWebを
ご覧ください。



海外生・帰国生教育 法人向けサービス

早稲田アカデミーは、海外在住で帰国後に日本の中学校・高校へ進学予定のお子様を積極的にサポートしています。

海外への赴任前・赴任中・帰国後のお子様の教育に関して、
人事ご担当者様に代わってバックアップ致します。

※入会費・年会費は一切かかりません。

詳しくはホームページをご確認ください。

詳細はこちら



2022年 帰国生合格実績 Webで公開中！



早稲田アカデミー

お申し込み・お問い合わせ・資料請求はお気軽にどうぞ。

お電話で 国際部 +81-3-5954-1161

パソコン・携帯で 早稲田アカデミー 帰国生

検索

大学受験を意識せず、やりたいことに没頭する。 15歳から英語でSTEM



1年生の授業の様子：ロボット技術とバイオミミクリー（生物模倣）を使い、新しいボードゲームの機構開発に取り組む

国際高等専門学校（ICT）は、大学受験を意識せず、やりたいことに没頭できる15歳からの高等教育機関。1年生から英語で、数学や科学、AI、IoT、ロボティクスなどを統合的に学んでいく「English STEM教育」が特徴です。「エンジニアリングデザイン教育」では、ユーザーの立場になって何が求められているのかアイデアを創出。レーザーカッターや3Dプリンターなどの機器を使って、プロトタイプを作りながら、よりよい解決策を考えます。

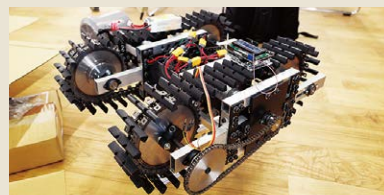
併設校の金沢工業大学とは「KIT/ICTスクールシステム」と呼ぶ9年間の一貫教育を推進*。「白山麓キャンパスでの全寮制教育」（1年、2年）、「1年間のニュージーランド留学」（3年）「金沢工業大学と連携した授業やクラスター研究室活動」（4年、5年）により、未来社会・Society5.0で活躍できるグローバルイノベーターを目指します。

グローバル社会で英語とテクノロジーを駆使して人に役立つことをしたい、何かものづくりやコトづくりをしたいという中学生は、国際高専に進学して私達と一緒にチャレンジしてみませんか。

*国際高専5年間+金沢工業大学3年次編入・大学院修了までの4年間

Topics!

国際高専4年の畠中義基さんが「第4回リバネス高専研究費 Garage Ota賞」に採択。30万円の研究費助成を得て、小規模農家向け小型自動運転耕運機の開発と社会実装を目指します。7月9日（土）開催のオンライン進学説明会では「僕が国際高専ロボコンプロジェクトのリーダーになった理由」というテーマで畠中さんがプレゼン。ぜひご覧ください。



畠中さんがニュージーランドのオタゴポリテクニクとのオンライン授業で製作した自動農業ロボットのプロトタイプ

2022年度
イベント
スケジュール

■ オンライン進学説明会

7月9日（土）
10月8日（土）
12月3日（土）

■ 学校見学会

8月6日（土） 学校見学会
8月7日（日） 授業体験
11月6日（日） 学校見学会

国際高専がわかる! ICTサイト /

オンライン
進学説明会の詳細と
お申し込みはコチラ



ICT

学校法人 金沢工業大学
国際高等専門学校

金沢キャンパス 石川県金沢市久安2-270 Tel.076-248-9840
白山麓キャンパス 石川県白山市瀬戸辰3-1
国際高専入試センター admissions@ict-kanazawa.ac.jp

併設校の金沢工業大学は、第1回「ジャパンSDGsアワード」SDGs推進副本部長（内閣官房長官）賞を受賞した、日本を代表するSDGs推進高等教育機関です。

KUDAN GLOBAL CLASS WAYOKUDAN



Your *Stories*

あなただけのストーリーを。

「和」と「洋」のハイブリッド型教育で真のグローバルマインドを育てる

- レベル別英語授業
- 豊富な海外語学研修
- 苦手教科は基礎から徹底サポート
- 各種英語資格試験対策
- 日本文化教育（茶道・華道・礼法）
- PBL型授業で思考力を鍛える



和洋九段女子中学校
和洋九段女子高等学校

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-12-12 TEL.03-3262-4161(代表) FAX.03-3262-4160

イベント等の詳しい情報はHPをご覧ください

www.wayokudan.ed.jp



インター発！ オンライン英語バイリンガル育成スクール

GO School

帰国生ひとり人に合わせた指導をするスクール

- バイリンガルコース〈初心者から中上級者向け〉
年齢と英語レベルに応じたテキスト（17レベル）にて学習します
- インターナショナルコース〈インター在校生・帰国生向け〉
アメリカ現地小学校が採用する教科書を用いて、学年相当の学習をします



GO School が選ばれる理由

- ①インターナショナルスクール・グループ校の運営ノウハウを集結
- ②海外現地小学校で採用している教科書で学ぶ
- ③個別面談でしっかりフォローアップ

BOOKFLIX



インターナショナルコース

海外現地校採用テキストで、
English/Math/ Scienceを
学年レベルで学びます

インター在校生
帰国生向け
対象:小学生



こんな方におすすめ

帰国子女や海外からの帰国が決まっている
インターナショナルスクール通学中で補習を希望している
英語での中学受験を検討している
海外の大学進学を目指す

夏の学習応援 オンラインサマースクール

AIも活用！STEAMプログラム、英語弱点強化集中講座などあり！

「無料体験」「個別相談」は
こちらから → → →



高校生のための「法学」講座

実はやさしい
「法学」のハナシ



コラボ企画

大学通信 × 立正大学法学部

例えば・・・

- カンニングは罪に問われるの？
- 約束と契約ってどう違うの？
- 無期懲役って軽い刑罰なの？

▶気になる回答は
大学通信HP専用サイトへ



「法学」と聞いてイメージするものは何ですか？「条文の丸暗記」「聞き慣れない専門用語のオンパレード」「難しい講義」…
こんなイメージから、なかなか親しみが持てないのも事実でしょう。

しかし実は、コンビニでパンを買ったり、電車やバスに乗るといったごく日常的な行為すべてが、
法律に定められたルールに従っておこなわれていることをご存知ですか？
法律は、私たちの実生活と切っても切れない、とても密接なものです。

「法学」を学ぶということは、法の考え方を理解し、現実の社会で生かすことです。
ここでは、「難しい」「硬い」という印象の強い「法学」が、
実は「身近で親しみやすい」学問であることを、
立正大学法学部の教員が紹介します。

画面内どこでも
クリックすると
専用サイトが出ます

リオ・デ・ジャネイロ

日本人学校



校歌にも歌われている、美しい海岸線が広がるグアナバラ湾

リオデジャネイロ日本人学校

Associação Civil de Divulgação Cultural e Educacional Japonesa do Rio de Janeiro

URL <http://www.rionichigaku.com>

児童生徒数 小=13人 中=1人



特別授業 すごろくをしながらSDGsについて学びました



校舎の全景



カリオカの世界

輝く太陽、透き通る青い空、そして世界につながる広大な海と美しい海岸線。浜辺にはカラフルなパラソルが立ち並び、家族や友人たちとのんびりと一日を過ごすカリオカ（リオ住民・出身者）たちであふれる。カリオカは陽気で明るく、とても親切だ。そして、とても心優しい。彼らの屈託のない笑顔は、ほんとうの幸福とは何かを教えてくれる。

リオデジャネイロは、ブラジル南東部に位置する国内最大の観光都市である。コロナ禍のため一時は閑散とした時期もあったが、リオのカニバルの復活と共に活気が戻っている。今年はブラジルが独立してから二〇〇周年にあたる。日系移民も多いブラジルは、まだ歴史の浅い、可能性を秘めた未来の国である。

心をつなげ、世界へ未来へ

コロンボの丘の麓に位置する本校は、小・中合わせ

て十数人のたいへん小さな学校である。学校からは有名なキリスト像を見ることができ、校歌にも歌われている。子どもたちは皆仲がよく、上級生を中心に協力し助け合う姿は、日学ファミリーと呼ばれる。

本校ではこれまで、日本語モデル校や連邦大学との交流、文化人や卒業生、日系社会や企業など、多くのつながりを大切にしながらか特色ある教育を展開してきた。しかし新型コロナウイルスのパンデミックにより、大切にしてきた人と人とのつながりが断たれてしまった。

だがリオ日学はただちに反転攻勢に出る。ロックダウンで休校になったときには、子どもたちの学びを止めないために、いち早くオンライン授業を開始し、子どもたちの学びを保障してきた。

対面授業が再開してからは、「できない」ではなく「どうしたら何ができるのか」を考えながら、挑戦の日々を開始した。感染防止対策をとりながら実施したウルカ登山、久しく中断していた学校昼食会の再開。運動会や文化祭の代わりに行った親子フェスティバルなど、そのときにしかできない子どもたちの貴重な体験や学びを可能な限り確保してきた。昨年度は、日系移民が経営する農場での収穫体験や、英検や漢検、お正月会など、リオ在住の日本人社会とのつながりも再開した。

文部科学省の指定を受けたAG5高度グローバル人材育成事業の研究は、いつでも

子どもたちから

みんなで楽しく遊んだり、勉強しています。(小4)

みんなやさしくて、先生はみんながわからなくて困るまで、先に進まないし、なによりわかりやすく授業が楽しいです!! (小6)

この日学児童生徒の事も「日学ファミリー」と言うように、先生も含め全員が仲良く、とても楽しい学校です。写真をとる時も、みんな「日学ファミリー!!」(中2)



小学部5年 音楽



通学バンによる朝の登校風景

柔道教室
文化を体験
柔道着を身につけて日本



体験学習 日系移民のかたが経営する農場で収穫体験

親子フェスティバル
お父さんといっしょに走れ走れ



感染防止対策をとった学校昼食会



日本語モデル校とのオンライン交流



どこでもつながることができるというオンラインの可能性を大きく広げた。ブラジル国内のサンパウロ校やマナウス校との合同授業は、同世代の仲間と学ぶ貴重な経験となった。

昨年は創立五十周年を迎えることができた。本校のOB・OGは、世界各地、各分野で活躍している。そんな先輩がたと子どもたちをオンラインでつなぎ、五十年という時間と空間を埋めて交流できたことは、子どもたちにとって貴重な経験であり、未来へ向けた新たな一歩にもなった。

よき国際人を育成するために、母語となる日本語の指導はもとより、ポルトガル語・英語の語学教育、日本文化の学習にも力を

入れている。特別講座として開催した和太鼓教室や柔道教室、全員で行った百人一首大会など日本文化を大切にしながら、ブラジル文化の学びも深めていきたいと考えている。

これからも、少人数学校の特徴を生かして、児童生徒一人ひとりの可能性を最大限引き出せるよう、きめ細やかな指導を心がけていく。そして、多くの人たちとの友情を育みながら、世界で活躍できる人材の育成に取り組んでいきたい。いまを、そして未来を生きる子どもたちのため、本校の挑戦はこれからも続く。

(二〇二三年四月現在)

香港補習授業校



ビクトリアピークからの風景



香港日本人補習授業校

URL <http://www.hkjss.hk>

児童生徒数 幼=20人 小=165人

中=17人



借用校舎外観

「日本」を身近に感じる都市、香港

日本から飛行機で約四、五時間、中国南部、広東省の南に位置する香港は、中国の特別行政自治区である。高度な自治が認められており、アジアにおける金融中心都市としてさまざまな国から人が集まる。北海道の札幌市程度の面積のところに高いビルがひしめき、約七〇〇万人が力強く暮らしている。そのなかで二万人ほどの日本人が暮らしている。

亜熱帯性の気候で、湿度は高め。五月ごろから十二月ごろまでは半袖で十分だが、室内はクーラーがガンガン利いているので、外出する際は羽織るものが手放せない。おもに広東語が話されているが、英語も公用



校外学習（写生会）



幼稚部 正月行事

語になっている。そのほかにもさまざまな国から集まった人々のいろいろな言語が飛び交う面白い土地柄だ。近年デモがあったり、コロナ禍で急速にオンライン化が進められたりするなど、社会の様子にも少し変化がある。

世界に生きる日本人

本校は二〇一一年に開校し、昨年十年目を迎えた。保護者により創設され保護者が運営する学校で、教育理念を「世界に生きる日本人としての自覚・誇り」と掲げている。バランスの取れたグローバルな人材、ことばを主体的に学び取り、アイデンティティを構築していける人材の育成を目標に学校運営を行っている。

本校に通う約二〇〇人の子どもたちは、平日はインターナショナルスクールや現地校に通い、使用する言語も学習法も異なるなかで過ごし、土曜日に本校で楽しく学んでいる。多人種が生活するダイバーシティの香港で、文化的、言語的に異なる人々と生活する本校の子どもたちにとって人と違うことはあたりまえであり、そのなかからよいところを見つけ出すことのできる力を自然と身につけ、最大限に発揮していると感じる。

年間の授業数は三十六回、学習スタイル



書き初め
(コロナのためオンラインで
実施したとき)



継承科4・5年生 テーマ：職業

レベル科3年生 国語



体育活動（運動会）



学習発表会

に合わせた二つのコースを用意して、児童生徒の適性に合わせたコースを保護者が選択している。

一つは「レベル科」と呼ぶ日本の学校と同様な座学中心の学習スタイルで、国語科、算数科（数学科）、社会科・理科を中心とした学習を行っている。もう一つは「継承科」と呼ぶトピック型の学習スタイルで、大きなテーマを基軸に教科横断的に国語科、算数科（数学科）、社会科・理科をインタラクティブに学習している。どちらも子どもたちの適性を考え、しっかりとした質の高い学習が継続できるようにしている。

毎年行われる学習発表会は学習の成果を内外に見せるよい機会となり、各クラス個々の力をしっかりと発揮できる場となっている。また本校では運動会、餅つき、書き初めなど日本の文化を大切にしたい大きな行事のほか、学習と関連づけた校外学習や縦割り活動などの行事を行って、子どもたちに日本人としてのアイデンティティを考える機会を提供している。また日本の歌や詩にも興味を持ってもらえるよう学習指導要領に基づく日本の唱歌を取り入れるなど、ことばの礎となるような活動を積極的に行っている。

コロナウイルスの感染が広がりを見せはじめた二〇二〇年三月、試験的にオンライン授業をいち早くとり入れ、政府の措置によって対面授業がかなわなくなっただけからオンライン授業を行って子どもたちの学び

を止めることはなかった。子どもたちが授業に参加できるシステムを構築し、さまざまなオンラインツールを使用して質の高いインタラクティブな授業を展開している。オンライン授業でも子どもたちに飽きを感じさせることなく授業を展開していることで、保護者からも理解を得られている。子どもたちは平日の学校でも対面禁止措置の間はオンライン学習をすることが多く、この二年でオンラインでの授業にも慣れてきている。

二〇二二年度もコロナ禍のなか、引き続きオンラインでの入学式と各学年の授業開きを行ったが、少しずつコロナの状況が落ち着きを見せ、全校対面授業に戻れる日がすぐそこまで来ているように思われる。今後コロナの状況や社会情勢などの変化があっても、子どもたちの学びを止めないようサポートしていきたい。

(二〇二三年四月現在)

子どもたちから

ぼくは

ほ習本校の校歌が
大好きです(小5)

日本の文化を楽しく学ぶ
ことができるよ。(小5)

英語で学び、英語で会話をする
貴重な場所です。(中1)

ブダペスト日本人学校校歌

一 元気に行こうよ 出発しようよ

大きな希望へ 向かっていこう

ドナウ川が見ているよ

マロニエ並木が見ているよ

ぼくらは進む 未来をめざし

ああ わがブダペスト日本人学校

二 立ち上がろうよ さあ飛び出そうよ

広い美空へ 舞い上がろうよ

バラトン湖が見ているよ

ブダの丘が見ているよ

ぼくら育む 豊かな命

ああ わがブダペスト日本人学校

三 友達作ろう いっしょに学ぼう

心を合わせて 信じていこう

プスタの風が見ているよ

鎖橋が見ているよ

ぼくらは歩む 仲間とともに

ああ わがブダペスト日本人学校

URLをタップしてブダペスト日本人学校の校歌を聴いてみよう
<http://www.bpjschool.hu>



ブダペスト日本人学校校舎

校歌で
ハンガリー
巡り!

本校は一九七六年に開校したブダペスト日本語補習校を母体として、二〇〇五年に正式に日本人学校として設立されました。開校時は三十六人の児童生徒でしたが、十八年目を迎える本年度は七十三人でスタートしました。
同じ敷地には日本語を学んでいるハンガリーの公立学校があるた

め、休み時間の校庭では両校の子どもたちが共に駆け回る姿が見られます。また、ハンガリー語の授業や活発な交流も本校の特色の一つです。

校歌の歌詞は、日本語補習校に在籍していた当時小学五年生の藤原利恵子さんがつくったものです。ドナウ川、マロニエ並木、バラトン湖、ブダの丘、プスタ、鎖橋とハンガリーの名所が散りばめられた歌詞となっています。

作曲したのは、記念すべき第一回ブダペスト国際指揮者コンクールで優勝した小林研一郎氏です。氏の作曲によるメロディーは口ずさみやすく、特に「ああ わがブダペスト日本人学校」の箇所は、低学年の子どもでもすぐに覚えれるメロディーとなっています。

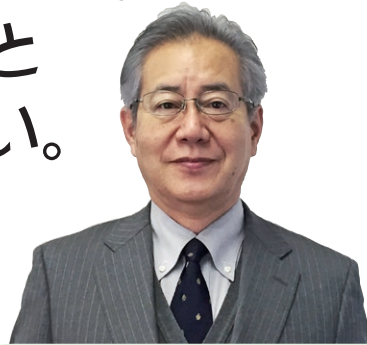
校歌は本校のホームページに掲載しています。どうぞご覧ください。

・日本に帰国したあとも、校歌を口ずさみながら、ハンガリーの豊かな自然や歴史ある文化遺産の数々に思いをめぐらせ、本校での学校生活を懐かしむことがあります(卒業生、帰国教員)

私は中学生です。多くのことを学びたいのでオンラインスクールに興味を持っています。オンラインで学ぶよさと留意点を教えてください。

海外子女教育振興財団
教育アドバイザー

菅原 光章



<プロフィール> (すがはら みつあき)
1979年から奈良県の公立小学校に勤務。83年より3年間、台北日本人学校へ赴任。帰国後は奈良市立小学校に勤務、教頭・校長を歴任する。また奈良県国際理解教育研究会の会長を務めた。退職後、奈良県教育振興会理事ならびに同志社国際学院初等部の教育サポーターを務める。2016年4月より海外子女教育振興財団の教育アドバイザー。

はじめに

新型コロナウイルス感染の世界的大流行は、マスクの着用など私たちの生活に大きな変化をもたらしました。教育においてもICTを活用したオンライン学習が急速に進み、学びの形の一つとなってきました。今回の相談のテーマはこのオンライン学習を中心とした「オ

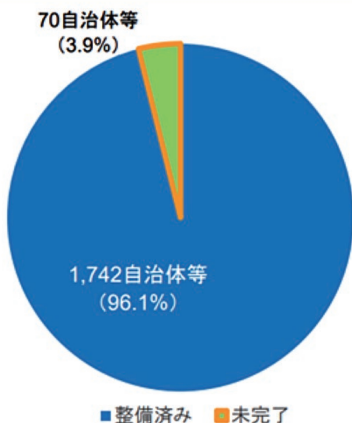
ンラインスクール」です。その概要やメリット、課題について見ていきたいと思います。

オンラインスクールとは

パソコン、タブレット、スマホの利用はあたりまえ、世界中がインターネットでつながり、瞬時に情報伝達が可能な時代となりました。インターネットを使った学習は、これまでもネット検索や英会話レッスンなどで行われていましたが、限られた範囲で、音声が目録であったり画像がフリーズしたりするといったトラブルも見られました。

それがコロナ禍により、学校現場では感染リスクの高い対面授業を行うことが難しくなり、

全ての児童生徒が学習者用端末を活用できる環境の整備状況（自治体等数）



「文部科学省：端末利活用状況等の実態調査」(令和3年7月末時点)

子どもたちの学習を保障するため家庭でも受けられるオンライン授業がいつきに進められたのです。これには文部科学省から出された「GIGAスクール構想」の影響も大きかったと思います。「GIGAスクール構想」とは、現代の高度情報通信社会に対応する子どもたちの資質や能力を育成するため、学校現場でのインターネット環境の充実をはかり、一人一台の端末の活用を促すものです。

日本の小・中学校でのパソコン等の普及率は世界の主要国のなかでは低く、ICT教育の遅れが指摘されていました。しかしコロナ禍で学校はリモートでの授業の実施を余儀なくされ、多くの学校現場で情報端末の普及やICT教育が飛躍的に進みました。さらに在宅勤務の推進で家庭においてもオンラインを活用する機会が増えました。

こういったことから子どもたちにとってオンライン学習が身近なものとなってきたのは確かです。

ただ、オンラインスクールといてもその内容はさまざまです。インターネットを使った学習例としていくつか挙げてみましょう。

- ・英語などの語学教室
- ・学習補充を目的とした塾
- ・通信制高校

高校卒業資格を取得できる通信制高校はスクーリングなど学校等での対面授業を一定期間必

要としますが、大半を通信教育により学習を受けられます。世界で活躍するトップアスリートのなかにも利用している人がいることが広く紹介され、今日では新たな学校選択の一つとして注目されています。在外教育施設においても、北米や欧州でオンライン授業に特化した補習授業校が生まれています。

趣味的なところでは、囲碁や将棋、絵画などでオンラインを利用した教室もあります。

オンラインスクールの評価

オンラインスクールのよさはなんといっても、自宅など教室以外の場所で質の高い授業を手軽に受けられるという点でしょう。交通費や通信費を考えるとコストは以前に比べてかからなくなってきました。

しかし一方で、次の点のようなさまざまなことが指摘されています。

- ・通信機器や通信環境によって学習が左右される。
- ・視力や姿勢などに悪影響を及ぼす。

- ・手軽さゆえに気が緩み学習意欲の持続が難しい。

- ・ネット上の説明でなんとなくわかったような気持ちになり学習の定着が不十分になる。

オンライン授業には大きく分

けてオンデマンド型と双方向型の授業形態があります。オンデマンド型は、授業者があらかじめ用意しておいた講義動画などをインターネット上に配信し、受講者が自分の都合のよい時間や場所でアクセスして学習するもの。双方向型は、授業者と受講者が同時に参加し授業を共につくり上げていくものです。この二つの授業形態には、それぞれにメリットと課題があります。

オンデマンド型のメリットと課題

オンデマンド型のオンライン

授業では、時間や場所を選んで授業を受けられたり、繰り返し視聴できたりします。そのため、自分の予定に合わせて、自分のペースでスマホやタブレットなどを利用して自宅以外の場所でも学習に取り組むことが可能です。わからないところを何度も視聴でき、理解を深められる、といったよさもあります。

課題としては「授業者にその場で直接質問できない」、「参加者とその場で協議したりすることができない」といったことが挙げられます。視聴後に不明なところや疑問点をメール等で尋ねることができたとしても、タイムラグが生じ、その場ですぐに解決することはできません。

また同じ授業を受けている人の考えを聞いたり意見交換をしたりすることも困難です。他者の発言は、新たな気づきや発見を生み出します。オンデマンドではそういったことができないのが少し難点だといえます。

双方向型のメリットと課題

受け身の学習になりがちなオンラインデマンド型に対して、双方向型は「授業中に質問や意見を述べることができる」、「参加者同士で意見交換をすることができるといった主体的な学習スタイルが特徴です。同じ授業に参加している人と意見交換をすることで表現力の向上も期待できます。

また一方的な講義では集中力が持たない人も、自分から発信したりほかの人の意見を聞いたりすることで集中力を維持して授業に臨むことができます。

課題としては「決められた日時に参加する必要がある」、「学習が通信環境の問題やトラブルに左右される」といった点です。参加中になんらかの原因でネット回線が切れたりフリーズしたりし、対処に時間が取られることもあります。そういった場合、

学習が中途半端となり理解が不十分になる可能性があります。

オンライン学習のそれぞれのメリットと課題は、学ぶ人の性格や生活スタイル、さらに学ぶ課題や目的によっても捉え方が変わってくるでしょう。自分に合った学習形態のオンラインスクールを選択することが必要だと考えます。

オンラインスクールを利用するうえでの留意点

従来の対面授業を中心とした学びからオンラインを使つての学びへと、学びの概念は大きく変わってきていますが、対面授業のよさを忘れてはいけません。

人と人が直接触れ合う対面授業から生まれるものは貴重です。そして同じ場所、同じ空気を共有しているからこそ生まれるものがたくさんあります。

たとえば学習の場に大切な安心感や適度な緊張感、それに授業者や学習者から発せられる

「熱」は周りの者にじかに伝わり、学ぶ意欲を高めます。

「手取り足取り」ということはありますが、実技を伴う授業ではまさにこのような指導が学習効果を高めます。

とはいっても海外に住んでいて近くに学校がないなど、さまざまな事情で対面での授業を受けられない人もいます。そういった人には、オンラインスクールの存在は大きく有効です。

対面授業では、一般的に「課題に対する提出物」「発言」「テスト」などによって評価を行います。オンライン授業では、授業形態によつてこのような評価が難しい場合も出てきます。

自分が努力した成果がきちんと評価されることはとても重要です。オンラインスクールを選ぶ際、学習の評価がどのようにされるのかも確認しておくといでしょう。

オンラインスクールは、知識

を増やしスキルを上げられるだけではありません。受講時間や成績によつて資格を得られるところもあります。

前述したオンライン授業のメリットや課題を理解し、自分に合ったオンラインスクールを見つけてください。

終わりに

学ぶということには「わからないことがわかる」、「できないことができるようになる」といった達成感や満足感が伴います。その喜びと成果は人生を豊かにし貴重な財産となります。

「多くのことを学びたい」という強い思いは、学びをさらに推し進めます。どうかいまの前向きな気持ちを大切に、いろいろなことに向かつていってください。心より応援しています。

伝えたいことを整理して話す練習

高取しづか

ことばキャンプとは、7つの力で話す力、聞く力、考える力を育てるトレーニングプログラム

～ 7つの力 ～

度胸力：恐れずに言う 論理力：話を組み立てる
理解力：話を理解する 応答力：受け答えする
語彙力：ことばを知る 説得力：理解してもらう
プレゼン力：アピールする

「自立して生き抜ける子に」 <https://ameblo.jp/t-shizuka/>
幸せになれる子に育てたい <https://www.takatori-shizuka.com>

電車の中でおしゃべりをしている高校生たちの会話が気になりました。
雑誌を見ながら、「これビミョー」「ホント、ビミョーだよね」「こっちは何？」「ありえない！」「これ、マジウケる」……楽しそうに話しているのではほえましくはあるのですが、「ビミョー」「ありえない」「マジウケる」など短い単語で会話が成り立っているのです。仲間内の会話でしようから、そこまで目くじらを立て

る必要はないのですが、ちょっと引かかってしまいました。

感覚的な単語だけの会話は、仲間内、あるいは日本人同士なら通じるかもしれませんが、英語で話す場合には「どこがビミョーなのか」「なぜ、ありえないのか」を相手にわかりやすくことばにしなければなりません。

私自身、米国に暮らしはじめたときにこのことを思い知らされました。現地で仲よくなった友人たちといっしょに映画を見に行ったあと、その映画の感想を聞かれて「interesting」と答えたのですが、「どこがinterestingだったの？」「どのように、interestingって感じたの？」と、質問が飛んできて頭が真っ白に！ 答に詰まってしまいました。友人たちは問いてくれているのではなく、「あなたのことをもっと知りたい」と思ってくれたようなのです。が、つくづくことばで表現すること、相手にわかりやすく表現することは難しいものだと思います。

日本人同士だと欠けや抜けがあっても、相手がなんとかその空白を「察して」理解しようとしてくれます。たとえば「ママ、ジュース」は「ジュースを飲みたい」が省略されています。「あのTシャツどこ行った？」は「探してほしい」です。状況や表情から「察して」わかることですが、ことばの表現力をトレーニングするには「ジュースがどうしたの？」「Tシャツがなに？」と、わからないフリをして子どものことばを引き出すのです。

また、できるだけ伝える機会を子どもに与えてみましょう。話すときに大切なのは「伝えたいこと」を自分でわかっているということ。「自分は何を伝えたいのか」、それを効果的に伝えるには「どのように言ったら、相手がわかりやすいか」を考えることです。それには、ことばで表現する機会を与えて、とにかくトライ、トライ！ 日常生活のなかで、伝えたいことを整理してことばで話す練習をしてみませんか？

説得力トレーニング

△説得力▽

ことばキャンプの「説得力」とは、理解してもらう力のこと。言いたいことを順番に並べたり、話し方の順番を考えたり、事実と気持ちを分けたりするなど、相手がわかりやすいように話すスキルのことをいいます。

△ワーク▽

子どもに説明させる機会をつくるのが、子どものことばで話す力を育てていきます。

① ピアノの先生に電話して、レッスンを欠席する連絡をしよう。

② 夏休みの計画を、家族の前で発表しよう。

説得力



「思ったこと」と「見たこと」を分けて言うことができる。



アメリカ・ニュージャージー州生まれ。
非漢字圏出身者で初めて漢字検定一級に
合格。

<https://www.facebook.com/BretMayer/>

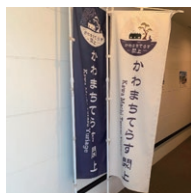
Kanji Are an Adventure! ①

Kanji take a lot of reading and writing practice to learn, but the most exciting part of studying these characters can be found after you close your textbook and put down your pen.

There have been many examples already in previous columns about kanji you can find nearby around town.

Some characters, however, take you on an entire adventure!

Just south of Sendai, in Miyagi prefecture, there is a town called 関上 *yuri-age*. This character 関 is unique to the area—you won't find it anywhere else in Japan! That's why I traveled over four hours on the train to go and see it for myself.



It combines the characters for 'gate' 門 and 'water' 水. It is said that a feudal lord visited the area long ago, and standing at a temple gate on a hill, he gazed out over the water below and was moved by the beautiful sight.



My photo taken at ground level doesn't do it justice, but hopefully you get the idea. During the Great Eastern Japan Earthquake in 2011, Yuriage and the surrounding area suffered extensive water damage from the tsunami. They have since built back strong, and the photo on the right shows a brand new row of restaurants for visitors to enjoy.



They serve all sorts of interesting food, such as a thick rice cake called "Reiwa Mochi" served on a shrimp-flavored cracker, and even s'mores, which is roasted marshmallow between two cookies.

It was a lovely place with great people and delicious food—a unique and fun experience that was all thanks to the kanji 関!

在外教育施設における教育の振興に関する法律が成立―「海外子女教育」の振興が大きく前進―

在外教育施設での教育のいっそうの充実を国の責務とした法律が参議院本会議で可決され、成立した。

在外教育施設への支援をめぐってはこれまで根拠となる法律がなかった。これを踏まえ、このたび

成立した在外教育施設における教育の振興に関する法律は、海外に住む日本人の子どもの教育に万全を期すことや、国内の教育施設と

同じ水準を確保することを基本理念としている。

異質な環境のなかで、異なった考え方の人たちと共に対等に渡り合える人材、また異郷から「日本」を見ることがのできる海外子女の可能性を最大限伸ばしていくことは、今後の日本の発展を考えれば必須である。

このたびの法制化は、将来の日本や世界のリーダーになり得る海外子女の学びを飛躍させる大きな第一歩となる。

週れば一九六〇年代、日本企業の国際化が始まり、海外における子どもたちの教育や帰国子女の受け入

れに関する問題が表面化しはじめた。

海外駐在員にとって子どもの教育は大問題。官民の「海外において日本語での教育を行うという事業を進めるには、一官庁、一企業だけでは実現できない巨大な問題である」という一致した意見のもと、海外子女教育振興財団が設立されてから五十一年がたつ。

その間、産学官民が手を取り合い、海外子女教育の振興のために力を注いできたが、官民の努力だけでは解決が困難な課題もある。

そこで、在外教育施設における教育の支援にかかわる法律成立を目指し、表立ってスタートが切られたのは二〇一三年十月三十一日。「海外子女教育推進議員連盟」(現・在外教育推進議員連盟)が設立され、自民党に所属する国会議員二十八人が入会。田野瀬太道衆議院議員が事務局長となり、会長には遠藤利明衆議院議員が選出された(現在も共に在任)。

「グローバル人材育成のために海外子女への教育が非常に重要である」として憲法の定める教育の機会均等の観点から、国内と海外における教育費負担の格差問題を指摘。当時の下村博文文科科学

大臣と岸田文雄外務大臣に要望書を提出し、その後も社会に向けて「海外子女教育」の振興の必要性を訴え、発信し続けてきた。

この法律の基本理念を體現していくためにも、産学官民の今後いっそうの協力と注力が求められる。なお、成立した「在外教育施設における教育の振興に関する法律」は次の通り。

第一章 総則

(目的)

第一条 この法律は、在外教育施設が海外に在留する邦人である子(以下「在留邦人の子」という。)の教育を受ける機会の確保を図る上で重要な役割を果たしていることに鑑み、及び在外教育施設における教育を取り巻く環境の変化に対応するため、在外教育施設における教育の振興に関し、基本理念を定め、及び国の責務を明らかにするとともに、基本方針の策定その他在外教育施設における教育の振興に関する施策の基本となる事項を定めることにより、在外教育施設における教育の振興に関する施策を総合的かつ効果的に推進し、もって次代の社会を担い、

及び国際社会で活躍することができ豊かな人間性を備えた創造的な人材の育成に資するとともに、国際相互理解の増進に寄与することを目的とする。

(定義)

第二条 この法律において「学校」とは、学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第一条に規定する小学校、中学校又は高等学校をいう。

2 この法律において「在外教育施設」とは、在留邦人の子のために海外に設置された教育施設であつて、次のいずれかに該当するものをいう。

一 学校に相当するものとして文部科学大臣が告示する教育施設

二 前号に掲げるもののほか、学校における教育課程の一部を行う教育施設であつて、在留邦人の子の心身の発達に応じて体系的な教育を組織的に行うために必要なものとして、次に掲げる事項に関し外務大臣が定める基準に適合するものの

イ 教育施設の設置者

ロ 教育施設における国語教育その他教育の内容

ハ 教育施設に在籍する在留邦人の子の数

ニ 教育施設の教職員の確保の状況

ホ 教育施設の運営の体制

(基本理念)

第三条 在外教育施設における教育の振興は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

一 在留邦人の子の教育を受ける機会の確保に万全を期すること。

二 在外教育施設における教育環境と学校における教育環境が同等の水準となることが確保されることを旨とすること。

三 在留邦人の子の異なる文化を尊重する態度の涵養と我が国に対する諸外国の理解の増進が図られるようにすること。

(国の責務)

第四条 国は、前条の基本理念にのっとり、在外教育施設における教育の振興に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

(連携の強化)

第五条 国は、在外教育施設における教育の振興に関する施策が円滑に実施されるよう、関係省

庁相互間その他関係機関、在外教育施設の設置者等の間の連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

(財政上の措置等)

第六条 政府は、在外教育施設における教育の振興に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講じなければならない。

第二章 基本方針

第七条 文部科学大臣及び外務大臣は、在外教育施設における教育の振興に関する施策を総合的かつ効果的に推進するための基本的な方針（以下この条において「基本方針」という。）を定めなければならない。

2 基本方針においては、次に掲げる事項を定めるものとする。

一 在外教育施設における教育の振興の基本的な方向に関する事項

二 在外教育施設における教育の振興の内容に関する事項

三 前二号に掲げるもののほか、在外教育施設における教育の振興に関する重要事項

3 文部科学大臣及び外務大臣は、在外教育施設における教育に関

する状況の変化を勘案し、おおむね五年ごとに基本方針に検討を加え、必要があると認めるときは、これを変更するものとする。

4 文部科学大臣及び外務大臣は、基本方針を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なく、これを公表するものとする。

第三章 基本的施策

(在外教育施設の教職員の確保)

第八条 国は、地方公共団体の協力を得つつ、在外教育施設の教職員の確保するために必要な施策を講ずるものとする。

(在外教育施設の教職員に対する研修の充実等)

第九条 国は、在外教育施設の教職員に対する研修の充実その他のその資質の向上のために必要な施策を講ずるものとする。

(在外教育施設における教育の内容及び方法の充実強化)

第十条 国は、在外教育施設における教育の内容及び方法の充実強化が図られるよう、参考となる資料等の情報の提供、在外教育施設における情報通信技術の活用促進その他の必要な施策を講ずるものとする。

2 国は、前項の施策を講ずるに当たっては、在外教育施設における教育の内容がその所在する地域の特色を生かしたものであるよう配慮するものとする。

(在外教育施設の適正かつ健全な運営の確保)

第十一条 国は、在外教育施設の適正かつ健全な運営の確保が図られるよう、在外教育施設の運営に係る相談体制の整備その他の必要な施策を講ずるものとする。

(在外教育施設の安全対策等)

第十二条 国は、在外教育施設に在籍する在留邦人の子及びその教職員の安全の確保が図られるよう、在外教育施設の安全対策及びその所在する地域の安全に関する情報の提供その他の必要な施策を講ずるものとする。

(在外教育施設を拠点とする国際的な交流の促進等)

第十三条 国は、在外教育施設を拠点とする国際的な交流の促進が図られるよう、在外教育施設における我が国の魅力の増進に資する活動（次項において「魅力増進活動」という。）の促進その他の必要な施策を講ずるものとする。

2 国は、魅力増進活動に資する

自主的な活動として、在外教育施設を拠点とした日本文化の紹介又は日本語の普及、在外教育施設における在留邦人の子以外の者であつてその教育を受けることを希望するものの受入れその他の我が国に対する諸外国の理解の増進を図るための活動が行われる場合には、必要な情報の提供、助言その他の援助を行うものとする。

（調査研究の推進等）

第十四条 国は、在外教育施設における教育の内容及び方法に関する研究その他の在外教育施設における教育に関する調査研究の推進並びにその成果の普及及び活用のために必要な施策を講ずるものとする。

附則

（施行期日）

第一条 この法律は、公布の日から施行する。

（検討）

第二条 政府は、この法律の施行後速やかに、海外から帰国した児童及び生徒であつて日本語に通じないものに対する支援の一層の充実のための方策について

検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする。

2 政府は、在留邦人の子のために

海外に設置された教育施設における小学校就学前子ども（子ども・子育て支援法（平成二十四年法律第六十五号）第六条第一項に規定する小学校就学前子どもをいう。以下同じ。）に対する教育の実態について調査を行い、その結果を踏まえ、当該教育施設における小学校就学前子どもに対する教育の内容について検討を加え、必要があると認めるときは、所要の措置を講ずるものとする。

二〇二二年度第一回経営アドバイザリーコミッティーを開催

（海外子女教育振興財団）

海外子女教育振興財団（JOES）は五月二十五日、本財団の綿引宏行理事長と浅原賢業務執行理事がホストとなり、JOESがステークホルダーにとつてよりよい組織に進化していくために、今年度の第一回経営アドバイザリーコミッティーを開催した。

コミッティーのメンバーは昨年度から引き続き、東京大学大学院情報学環客員教授の辻村清行氏、環太平洋大学および国際大学PC New Zealand 学長の大橋節子氏、渋谷教育学園渋谷中学高等学校校長の高際伊都子氏、ミネルバ大学元日本連絡事務所代表の山本秀樹氏。昨年度はオンラインで行ったため、今回が皆一堂に会した初めての会となった。

まず、綿引理事長がJOESの決算内容をはじめ、在外教育施設の現状や政府への働きかけ、および現在進めている「在外教育施設とのネットワーク強化」や「他団体との連携」、「JOES Davos Next」や「JOES システム改革」等に関する説明を行い、メンバーのかたがたから意見をいただいた。

ICTに関する専門家でビジネスの世界でも豊富な経験を持つ辻村氏は「それぞれのプロジェクトを進めていくには具体的なデータの収集が重要。たとえば、在外教育施設の改革に取り組むためには各学校のそれぞれの考慮すべき事情、実際にそこで暮らしている子どもの状況、保護者の考えなどを総合的にデータとして整理しておく必要がある。また、財団が取り

組むべきプロジェクトや課題は幅広く多岐にわたるので、いつまでに何をどのように動いて、どこまで広げていくのかグランドデザインを整理し、優先順位をつけ絞って動いていくべきではないか」と指摘した。さらに「改革する対象が多い場合、その改革を広げていくためには、『成功事例』をつくることが大切だ」と述べた。

日本とニュージーランドの私立大学で学長を務め、グローバル教育に精通している大橋氏は、「コロナ禍でオンラインが普及し、学校や教育の可能性は広がってきている」と述べ、「個々の枠を緩め、きちんと調査したうえで他の組織とつながり、双方で成果を出していけたらいい」と話した。そして、「教員志望の学生が減ってきている」と現状を嘆き、「たとえば在外教育施設で学生の教育実習を拡大させ、インターンシップを可能にするなど、グローバルな視点での新たな取り組みを導入すれば、在外教育施設の魅力を上げ、教員志望者の増加にもひと役買えるかもしれない」と提案したほか、「在外教育施設の教員採用に新たなルールを考える場合、教員としての認定や研修制度を整える必要があ

る」と述べた。さらに「改革」する場合、それに要する時間を待てない人たちもいると指摘し、「とりあえずモデルケースにトライしていくという覚悟も必要」と背中を推した。

国内の私立中学校・高等学校の校長として広く教育に携わっている高際氏は、特に在外教育施設に関して「よかれと思って制度を整えることが、逆にその学校のカラーや自由度を奪ってしまった」「学校」の枠から外されてしまったりすることにつながる場合もある。どこまでどのような切り口で求めていくのか、慎重に行う必要がある」と、制度改革を行う際のリスクについて述べたほか、統廃合に関しては「学校を閉じる場合、学校はすべての子どもの教育を担保し、最後のひとりを送り出すまで責任を持たなければならない。それだけの覚悟が必要」と力を込めた。また、幼児を連れて海外に行くケースが増えてきている点に関しては「最近の赴任期間が短い、もしくは子どもが小さいからあえてインターナショナルスクールを選ぶという人も少なくない」と話し、幼児教育を日本とオンラインでつないで行うなどの支援態勢も

考えられると提案した。そして「帰国生は多様性を受け入れる雰囲気をつくってくれる存在。帰ってくる子どものフォローをしつかりすることは今後の日本の学校に欠かせない」と未来に明るく目を向けた。

小学生のころにフランスで現地校に通った経験を持ち、現在は「志を持つ人が、自分の夢に向かって、学べる環境を創る」というドリームプロジェクトスクールを主宰し、大学や高等学校で顧問や講師を務めている山本氏は、「国際結婚をして、現在子育て中の身内がいるが、子どもが帰国後、帰国生受入校に入ったものの、日本語が十分に話せない生徒に対するサポートがなく困っていた。海外への赴任前や赴任中のほか、帰国する際や帰ってきてからのサポートを手厚くすることを考えてほしい」と要望した。さらに海外実習生を含め日本で働く外国人の子どもたちについても関心を寄せ、「彼らを置き去りにしてはいけない。外国人労働者に関しては企業のニーズがあるのに、その受け入れ体制が整っていない。彼らの子どもたちにも日本的な心、日本の文化を身につけてもらえれば、将来の日本に



アドバイザリーコミットティーの様子

返ってくる」と話し、海外子女教育・帰国子女教育の枠を広げての取り組みが今後の日本をつくっていく一端になるのではないかと述べた。

今年度内に第二回のアドバイザリーコミットティーの開催が予定されている。

日本人学校・補習授業校に関するシンポジウム「海外駐在時の子どもの教育最新事情」を開催（大阪府立中之島図書館主催・海外子女教育振興財団共催）

五月十四日、大阪府立中之島図書館は同図書館本館にて、昨年もしくは今年、日本人学校や補習授業校から帰国した四人の元派遣教

師を招いてシンポジウムを行った。子どもを帯同して海外に赴任しようとしている家族、在外教育施設で働くことを検討している教師や家族、さらに帰国した教師など、約三十人が参加した。

登壇したのは、コロナバス補習授業校の前校長で台北日本人学校にも勤務したことのある岡本健氏、台北日本人学校の前校長でデュッセルドルフ日本人学校にも勤務したことのある近藤裕敏氏、ニューヨーク日本人学校の前教頭で、ミュンヘン日本人学校の教頭も歴任しロサンゼルス補習授業校にも勤務したことのある松浦淳雄氏、ブエノスアイレス日本人学校の前校長でブラッセル補習授業校の校長も歴任しバンドン日本人学校にも勤務したことのある松田弘和氏。それぞれ自身の豊富な経験をもとに、日本人学校や補習授業校の魅力やメリットおよび課題等について、コロナ禍での対応を含め、写真等も交えて臨場感たっぷりに述べた。

講演から見えてきたのは、ひとことで「日本人学校」「補習授業校」と言っても、その規模や地域によって特色が大きく違うということ。各学校ではその特色を最大限に生



シンポジウムの様子

もたちらのはじける笑顔が写真で紹介された。

ニュージャーニー日本人学校では日本文化のほか現地に根差した行事も盛んに行われている。警察署や国連国際学校等での校外学習をはじめ、現地校交流や修学旅行などグローバルな体験を通した学びの成果は、高い進学実績に表れている。

かす工夫をしながら、日本人としてのアイデンティティやグローバルな感覚を育み、子ども一人ひとりの可能性を大切に教育にあたっている様子が垣間見られた。

コロナバス補習授業校では、日本の学習のみならず英語がまだ十分に理解できない子どもたちへの支援も行っている。先輩からの「耐えていれば、かならず楽しいと思える日が来るから」といったメッセージなどの紹介もあった。

台北日本人学校は最新式の新校舎が完成したばかり。図書館とグループ学習室を合わせたメディアセンターを持ち、小学部の普通教室は仕切りが開閉可能でオープンスペースも多い。学んでいる子

「今回のシンポジウムには、コロナウィルス感染拡大やウクライナ紛争などの世界的な問題があるなか、さまざまな不安や迷いを抱えながら海外渡航を予定・検討されているかたがたが多く参加されていた。シンポジストからの話はとても参考になる貴重なもので、参加者それぞれが前向きな気持ちになれる会になったのではないかと語った。

第十四回日本語大賞

趣旨 円滑なコミュニケーションや人間関係を築くためには、場面に応じて正しいことばを使うことが不可欠。日本語の美しさやことばが持つ力を見つめ直すテーマ 私大事にしていることば

※自由に発想する。作品にはテーマにふさわしい独自のタイトルをかならずつけること。

募集対象 小学生・高校生、一般募集期間 六月一日～九月十六日

*九月十七日消印有効

詳細・問い合わせ先・応募先

NPO法人日本語検定委員会

日本語大賞係

<https://www.nihongokentei.jp>

JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト二〇二二

目的 身近な世界との接点から、未来に向けて、私たち一人ひとりは何ができるか、どう行動すべきかを考える（考え、行動したことについての作品を期待）。テーマ 世界とつながる私たち——未来のための小さな一歩——

募集対象 中学生・高校生

募集期間 六月七日～九月十一日

主催 独立行政法人国際協力機構 詳細・問い合わせ先

公益社団法人青年海外協力協会 内JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト全国運営事務局

<https://www.jica.go.jp/hiroba/program/apply/essay/collect/>

第十六回KANTO中学生作文コンテスト（関東国際高等学校）

目的 首都圏および海外在住の中学生に対し、多様な外国語教育の普及と学習の動機づけをはかる。

募集内容 日本語による作文（6

00～800字)

タイトル「さまざまな言語(英語・中国語・ロシア語・韓国語・タイ語・インドネシア語・ベトナム語・イタリア語・スペイン語)でつながる私の夢」

応募期間 八月一日～十月三十一日

詳細・応募・問い合わせ先

関東国際高等学校「KANTO中学生作文コンテスト」係
<http://www.kantokokusai.ac.jp>

第十七回「科学の芽」賞 (筑波大学)

趣旨 朝永振一郎博士の功績を若い世代に伝えていくとともに小・中・高校生を対象に自然や科学への関心と研究する姿勢を育む。

募集内容 自然現象の不思議を発見し、観察・実験して考えたことをまとめる(詳細はウェブサイトに参照)。

募集対象 小学三年生～高校三年生(日本の学齢)

応募期間 八月二十二日～九月十七日(消印有効)

*郵便状況が不安定な海外地域からの応募についてはご相談ください。

ださい。

審査結果発表 十一月下旬
賞 「科学の芽」賞、奨励賞、努力賞ほか。

詳細・問い合わせ・応募先

筑波大学「科学の芽」賞実行委員会(学校支援課)

<https://www.tsukuba.ac.jp/community/students-kagaku>

第十四回環境教育ポスター コンクール 募集要項

目的 子どもたちが環境について考え、社会生活のなかでなすべきことを考える機会を持つことで、環境への責任ある行動をとれる態度を育成する。

募集内容 環境問題を扱ったポスター(かならず標語を入れること)

募集対象 小学生～高校生
募集期間 八月二十三日～九月三十日

賞 文部科学大臣賞ほか。受賞作品はウェブサイトで公開。参加者全員に記念品を送付。

詳細・問い合わせ・応募先
公益財団法人こども教育支援財団 東京事務局

https://kodomo-zaidan.net/ourbusiness/career_path/poster

帰国生のための国内学校 説明会・相談会(オンライン・無料)開催 (海外子女教育振興財団)

国内外のおもな帰国子女受入校等(約百四十)の担当者が、オンラインで学校紹介をはじめ帰国生の進学に関する説明会を行います。特設サイトには学校選択に関する各種情報が掲載され、十月末まで閲覧可能。利用するにあたっては事前に参加の登録をする必要があります。

なお、開催状況等の詳細はウェブサイトで随時案内するほか、FacebookやTwitter、メルマガジンでも配信しています。ふるってご参加ください。

詳細

2022年度 帰国生のための学校説明会(joes-event.jp)

海外で使用する教科書の 無償配付について (海外子女教育振興財団)

海外滞在予定が一年以上(永住は除く)の日本国籍を持つ小・中学生は無償で教科書を受け取る事ができます。

ただし、現地到着当初に使用する教科書は海外では用意されていませんので、かならず出国前に海外子女教育振興財団で受け取ってください。

その後の海外滞在中の教科書に関しては在留地を管轄する在外公館(大使館・総領事館等)が配付を統括しています。

現地に到着しましたら、速やかに在外公館に「在留届」を提出し、教科書受領のための手続きを行ってください。

詳細については本財団のウェブサイトをご覧ください。

問い合わせ先

海外子女教育振興財団

情報サービスチーム

TEL 03-4330-1349

E-mail textbook@joes.or.jp

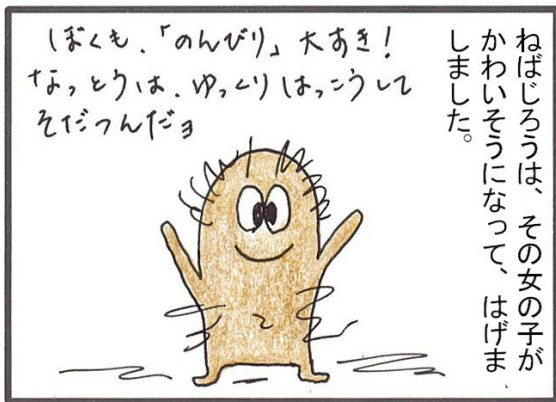
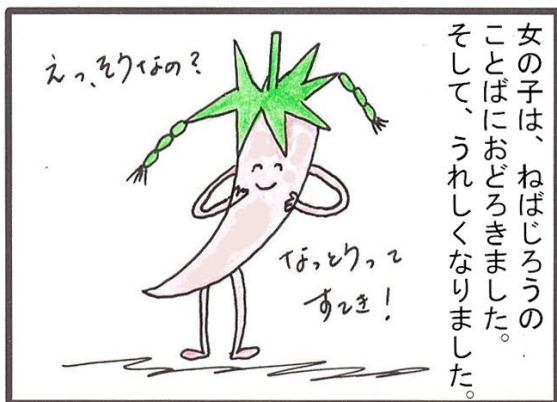
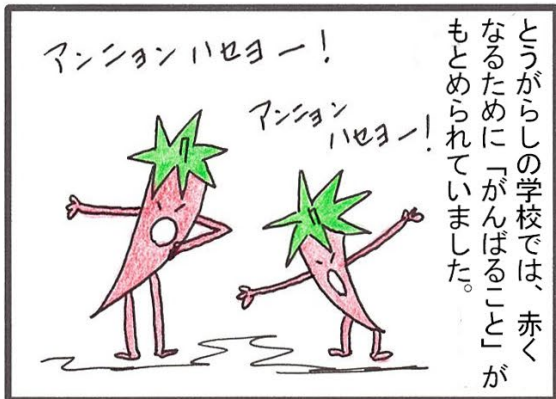
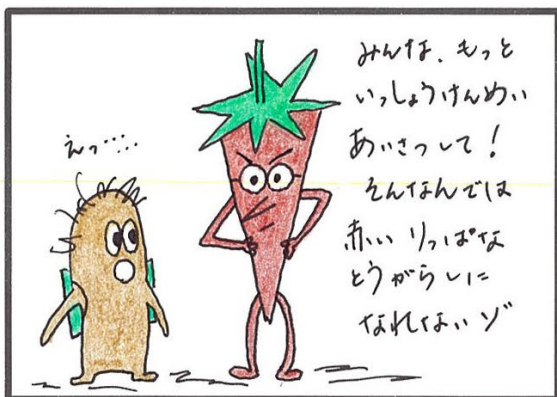
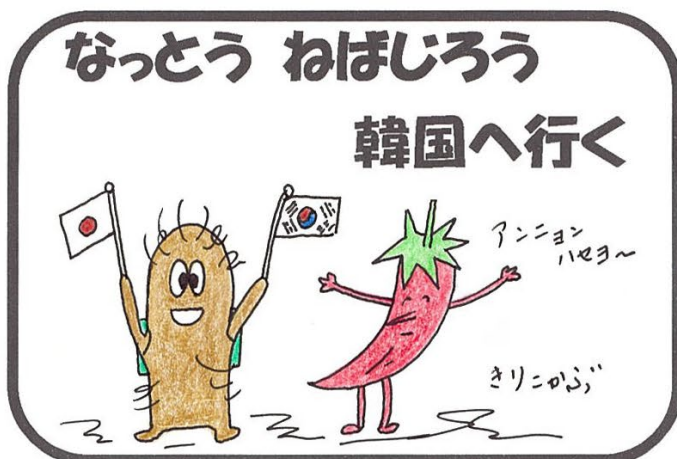
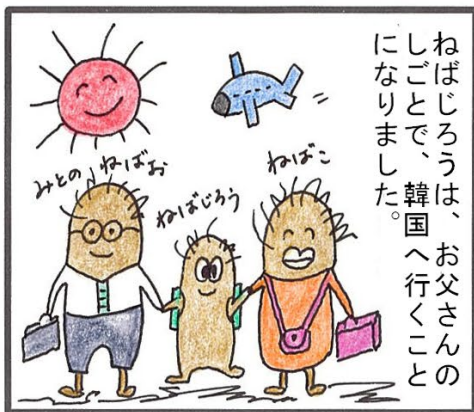
URL <https://www.joes.or.jp/kyokasho/>

新規ご入会維持会員

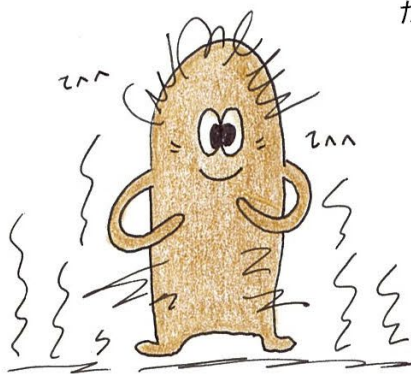
・インフィニティ国際学院(高等部)
・住友生命保険相互会社

8月12日夏季休業のお知らせ
(海外子女教育振興財団)

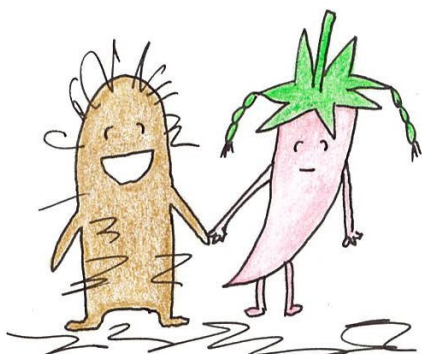
海外子女教育振興財団は8月12日を夏季休業日いたします。



女の子がよろこんでくれたので、ねばじろうはうれしくなりました。



ねばじろうと女の子はなかよくなりました。



ただ、女の子はあいかわらず、がんばることができません。



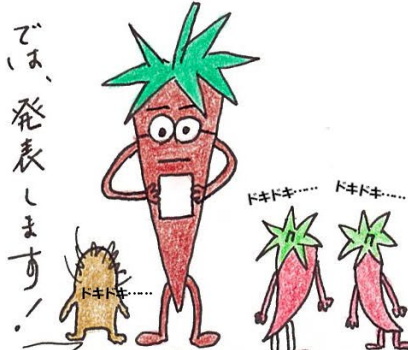
進級しけんの日が近づいてきました。ねばじろうはなつとうなので、しけんをうけなくても進級させてもらえます。



ねばじろうは、女の子をねばりづよくはげましつづけました。



しけんの合格発表の日がやってきました。



全員合格!



女の子も合格!

ヤッター!!!

女の子は、ねばじろうとラブラブ。まっ赤になつていたのでした。



編集後記

●両親は広島で生まれ育ち、子どものころに太平洋戦争を経験している。母は戦地で体を壊して戻ってきた父親を自宅で看取った。中学生だった父は級友のほとんどを原爆で亡くし、「生き残った」被爆者として心身ともに一生苦しんでいた。私と兄は被爆二世。戦争は終わっても、終わらないもの。(松)

●「もう払えないから来なくていいよ」と社長に言われ、「でも月刊誌が」と言うと、「空襲でどうなったか」と言う。見ると財団の方角の空が赤い。広場では近所のインターの子たちが何事もないように遊ぶ。誘われるまま一緒にボールを追う…「あっ、修正、直してない！」ん？…夢か。(然)

●先般の国会で「在外教育施設における教育の振興に関する法律」が成立した。画期をなす出来事であり、関係者の皆様とともにこれを欣快としたい。大切なのは、新法の理念を今後どう実現させてゆくかだ。海外子女が地球を舞台に一層力強く羽ばたく契機となることを祈る。(島)

8月号「特集」の予定は…

- 帰国教員の活躍
- 思い出の写真の撮り方指南

2022年7月号 No.593

発行 2022年7月1日

定価 本体700円+税

発行人 綿引 宏行

編集人 島田 誠一

公益財団法人

発行所 海外子女教育振興財団

〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4
愛宕東洋ビル6階

制作協力 Roots International

(株)東京美術

※無断での改変・再販を禁ず。

※本誌購読料は、財団維持会員の場合は会費に含まれます。

■ 投稿募集ほか ■

本誌への投稿や関連情報の提供を随時受けつけています。

お名前とご連絡先を明記のうえ、「月刊『海外子女教育』編集部」宛てとして、E-mail、FAX、郵便のいずれかでお送りください。

◎海外・帰国子女教育、国際教育関連の論文やエッセイ、研究レポート

◎海外・帰国子女教育、国際教育関係の研究発表会などの催しのご案内

◎連載「家族／クロスカルチャー」取材対象家族を募集しています。

海外生活にまつわるご家族のエピソードをお聞かせください。

◎「みんなの広場」タイトル文字、作文・詩・短歌・俳句、習字・イラストなど。

大人のかたの投稿（1200字以内）も大歓迎です。

※掲載・不掲載にかかわらず、作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

※掲載作品に関する著作権は本財団に帰属することとします。

※二重投稿はご遠慮ください。

※お知らせいただいた個人情報、作品掲載以外の目的では利用しません。



❖試合前の我がホームスタジアム。クラブは3連覇に挑戦中だが、同時に10年連続でホームタウン貢献度1位を誇っている。それも一因になって、帰国生で永遠に仮住まいだと思っていた僕がこの町にマイホームを買ってしまった。その建物もこの写真の奥に写っている。(淳)

1都1道2府43県めぐり クイズ解答

① B ② D

本誌へのご意見・ご感想をお待ちしております。

海外子女教育振興財団 月刊『海外子女教育』編集部

●E-mail kikanshi@joes.or.jp

●TEL 03-4330-1350/FAX 03-4330-1355

●URL <https://www.joes.or.jp>[国内購読料] 1カ月770円：1年間9,240円
※バックナンバーの販売もしています。

[海外購読料] 1カ月950円～1,050円：1年間11,400円～12,600円

★ ユニヴァプレス

<https://univpressnews.com/>



東大合格者速報でおなじみの
大学通信が発信する学校情報。
わりと真面目に教育と学校と
その他の情報について
発信しています。

WEB限定記事

- 生徒が主体的につくりあげる駒場
東邦の学校行事修学旅行先はプレ
ゼン大会を通じて自分で決める！
- 日本一「面倒見の良い」女子大
学、岐阜女子大学に行ってみた！
- 「福祉」ってなんだろう？
東北福祉大学で聞いてみた。
- 専門家に聞いた！
理学療法士ってどんな仕事？

...etc



学 び を 未 来 へ
大学通信

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-3
TEL.03-3515-3591(代表) FAX.03-3515-3558
<https://univ-online.com/>

大学通信の情報力を集結した

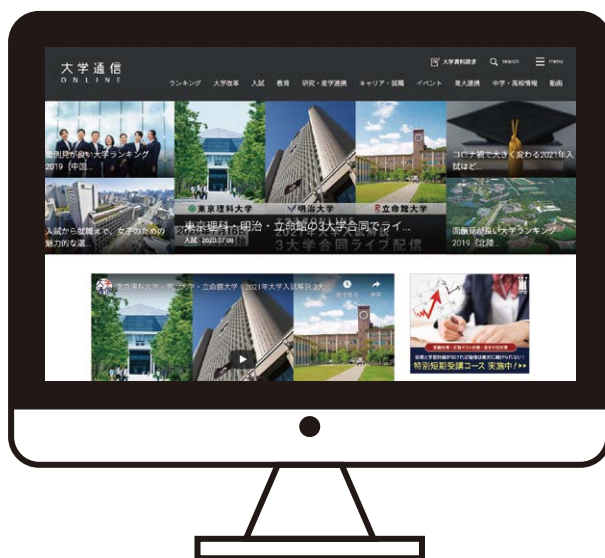
大学通信

O N L I N E

<https://univ-online.com/>

受験シーズンの話題を独占する「高校別大学合格者数」情報をはじめ、大学入試・進学に関する最新データやトピックスを

いち早く公開!



学 び を 未 来 へ

大学通信

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-3

TEL.03-3515-3591(代表) FAX.03-3515-3558

<https://univ-online.com/>